

【くらしき作陽大学 大学院】 専任教員数5名 ■音楽研究科									
No.	氏名	職位	役職	学位(資格)	主な担当科目	主な研究業績	主な職歴	所属学会	賞罰等
1	タケウチ キョウコ 竹内 京子	教授	大学院音楽研究科長 音楽学部長	芸術学修士	主科レッスン 伴奏演習 音楽貢献実践 A レスナー養成講座	ウィーン、ケルンにおいて、Duo Abend 開催。 岡山県内でピアノトリオによる演奏会を数回開催。 岡山フィルハーモニック管弦楽団、川崎医科大学室内管弦楽団、岩手大学管弦楽団とグリーグ:ピアノ協奏曲、ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第 4 番、ショパン:ピアノ協奏曲第 2 番を共演。 各地でピアノ奏法及び指導法についてのレクチャーコンサートを開催。	香川大学非常勤講師	岡山県音楽教育学会	
2	モリ ヒロフミ 森 博文	教授	学生募集広報委員長	音楽学士	専修実技(ホルン) 金管室内楽 管弦楽 吹奏楽	国内外オーケストラへの客演 BRASS HEXAGON(金管アンサンブル)としてアルバム 5 枚リリース 侍 BRASS(金管アンサンブル)としてアルバム 12 枚リリース	(公財)九州交響楽団 (公財)東京フィルハーモニー交響楽団		
3	トイリエ 土居 里江	准教授		・修士(音楽) ・中学校教諭専修免許状 ・高等学校教諭専修免許状	主科レッスン I ~ VIII 専修実技 I ~ VIII 特別演奏法 I ~ IV 副科ピアノ I ~ VIII 領域総合研究	【演奏】 ・ソロリサイタル開催 ・声楽・器楽とのアンサンブル ・オーケストラとの共演(ピアノ協奏曲ソリスト) 【録音】 ・CLARINET REINVENTION クラリネット再発見 クラリネット:ティモシー・カーター、ピアノ:土居里江 (P)(C)2016 FONTEC Inc. ・矢内直行歌曲集 ふるさとの詩人たち テノール:田中誠、ピアノ:土居里江 (P)(C)Wald2021 【紀要】 ・音楽コースで学ぶ高校生に向けた特別授業の実例報告 ～アクティブ・ラーニング形式による進路学習と音楽大学で培える力を考察する～ (くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要第 50 巻第 1 号・第 2 号合併号、2017) ・19 世紀にはじまったロシア音楽の独自性とその背景 ～ロシア音楽の歴史、宗教、文学の観点から～ (くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要第 54 巻第 1 号、2021) ・多彩な音色を引き出すためのピアノ指導法～J.F.F.ブルクミュラー作曲 18 の練習曲作品 109 を用いて～ (くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要第 55 巻第 2 号、2022)	くらしき作陽大学講師	全日本ピアノ指導者協会(PTNA) 日本演奏連盟 日本ピアノ教育連盟	第 10 回岡山芸術文化賞グランプリ
4	ヨネクラ ユキ 米倉 由起	准教授	キャリア支援委員長	芸術学修士	専修実技(作曲) 音楽研究 音楽理論 和声学 ソルフェージュ	【作品】 ・岡山国体開会式歓迎演技「丹頂の舞」作曲 ・第 25 回国民文化祭おかやま 2010 岡山県パレエ連盟委嘱「扇の童女と笛吹」作曲 ・「After the Rain」for Sax.duo」World Saxophone Congress 第 10 回イタリア大会 【著書】 ・「カメあかちゃん海へ」(共著)マザーアース株式会社「阿波からのピアノ便り」19～20 頁 ・「楽しいクリスマス」(共著)音楽之友社「楽しいオペレッタ集 2」40～63 頁 【紀要】 ・「日本の子どもの歌」唱歌童謡集の分析と一考察 (共著)山陽論叢第 24 巻 121～132 頁 【演奏】 ・林原美術館共催チャリティコンサート「米倉孝と仲間たち」キーボード ・日本赤十字社岡山県支部におけるチャリティコンサート(2014～2019)キーボード	中国短期大学音楽科非常勤講師 くらしき作陽大学音楽学部非常勤講師 作陽短期大学音楽学科非常勤講師 くらしき作陽大学子ども教育学部非常勤講師	日本作曲家協議会	
5	アンナ・ オランスカヤ	講師			ロシア語 I-VIII ロシア語演習 I-VIII ロシア語会話 I-VIII	アジア・太平洋地域出身文学部学生の聴き取り 教育法	プーシキンロシア語大学 くらしき作陽大学		

【くらしき作陽大学 音楽学部】 専任教員数10名 ■音楽学科									
No.	氏名	職位	役職	学位(資格)	主な担当科目	主な研究業績	主な職歴	所属学会	賞罰等
1	タウチ キョウコ 竹内 京子	教授	・大学院音楽研究科長 ・音楽学部長	芸術学修士	主科レッスン 伴奏演習 音楽貢献実践 A レスナー養成講座	ウィーン、ケルンにおいて、Duo Abend 開催。 岡山県内でピアノトリオによる演奏会を数回開催。 岡山フィルハーモニック管弦楽団、川崎医科大学室内管弦楽団、岩手大学管弦楽団とグリーグ:ピアノ協奏曲、ベートーヴェン:ピアノ協奏曲第4番、ショパン:ピアノ協奏曲第2番を共演。 各地でピアノ奏法及び指導法についてのレクチャーコンサートを開催。	香川大学非常勤講師	岡山県音楽教育学会	
2	シミアウ トシキ 新名 俊樹	教授	音楽学部長	学士(工学)	DTM・DAW音楽制作演習 I～II ビジュアルデザイン制作演習 I～IV スタジオ音響演習 I～II	「(紀要)音楽デザイン専修におけるミュージックビデオ制作の実績と課題」 「(紀要)音楽デザイン専修における地域貢献活動の実績と課題」 「(紀要)音楽デザイン専修におけるインターンシップの方法」 「(音源)備中 ひと・風・景～高梁川流域百選テーマ曲」(山陽新聞倉敷本社・高梁川流域情報ネットワーク) 「(音源)コープはれとまとのうた」(生活協同組合おかやまコープ) 「(音源)KCT ワイドオープニング曲」(倉敷ケーブルテレビ)	三木楽器株式会社CAIシステム係長 神戸学院女子短期大学非常勤講師 くらしき作陽大学・作陽短期大学非常勤講師 作陽短期大学専任講師 くらしき作陽大学准教授		
3	ミヤケ コウイチ 三宅 康一	教授	・全学教職課程運営部会 ・教員養成向上部会委員長	・芸術学士 ・中学校 一種普通免許 ・高等学校 一種普通免許	・音楽科教育法 ・指揮法 ・教職概論 ・教職実践演習 ・リコーラス ・教育楽器演習(合奏を含む) ・民族音楽概説	・海外教育事情視察報告書作成(文科省) ・第15回全国高等学校文化連盟研究大会研究発表(石川県金沢市) ・岡山県音楽科教員指導力の改善・向上を 図る研修会主宰 ・高大連携事業の研究推進・学力向上のためのプロジェクト研究 ・「岡山県高等学校音楽部会の取組」を中四国研究大会にて発表 ・くらしき作陽大学 作陽短期大学「研究紀要」第50巻 1・2号 225～243 ・平成30年度岡山県高等学校教育研究会音楽部会大会に於いて指導助言及び、高等学校における日本音楽の取り扱いについて講演 【紀要】 ・「音楽科教育演習」におけるルーブリックを活用したアクティブ・ラーニングの取り組み (くらしき作陽大学・短期大学研究紀要第50巻 第1号・2号合併号、2017)	・岡山県立鴨方高等学校 ・岡山県立岡山芳泉高等学校 ・岡山県立岡山城東高等学校 ・岡山県立岡山城東高等学校音楽科主任 ・岡山城東高等学校 指導教諭 ・倉敷市民合唱連盟理事長 ・岡山県高等学校芸術文化連盟 事務局長 ・岡山県高等学校芸術文化連盟文化交流委員長 ・岡山県高等学校音楽協議会理事	・全国高等学校 オークストラ連盟参与 ・全日本音楽教育研究会大学部会理事	・くらしき作陽大学 ティーチング・アワード平成30年度表彰
4	モリ ヒロミ 森 博文	教授	学生募集広報委員長	音楽学士	専修実技(ホルン) 金管室内楽 管弦楽 吹奏楽	国内外オーケストラへの客演 BRASS HEXAGON(金管アンサンブル)としてアルバム5枚リリース 侍 BRASS(金管アンサンブル)としてアルバム12枚リリース	(公財)九州交響楽団 (公財)東京フィルハーモニー交響楽団		
5	サワダ ヒロミ 澤田 秀実	教授		博士(歴史学) 文学修士 学芸員資格 教育職員免許中学校・高等学校専修(社会)	キャンパスライフデザイン I・II 社会人基礎カトレーニング I・II キャンパスコンサート 音楽隊筆記試験対策講座 コンサートホールマネジメント	【著書】 『前方後円墳秩序の成立と展開』同成社(2017)(単著) 『国産銅鉛原材料の産出地と使用開始時期』『青銅器の考古学と自然科学』国立歴史民俗学博物館研究叢書 3 朝倉書店(2018)(分担執筆) 『墳丘・埋葬施設』『前期古墳編年を再考する』六一書房(2018)(分担執筆) 『東北の古墳』『山陽・四国の古墳』『古鏡』『古墳学入門』(2003)(分担執筆) 【編著書】 『桜井茶臼山古墳の研究』大阪市立大学日本史研究室(2005)(共編著) 『川東車塚古墳の研究』吉備人出版(2004)(共編著) 『美作の首長墳』吉備人出版(2000)(共編著) 【論文】 「耳環の生産体制と副葬の意義～使用された金属原材料の検討から～」『日本列島と東アジアの考古学』雄山閣(2022) 「災害と文化財」『明日への文化財』86 文化財保存全国協議会(2021) 「日本列島における6世紀後半代の青銅原材料～環頭大刀柄頭の製作技法と合金成分～」『アジア鑄造技術史学会 研究発表概要集』14 アジア鑄造技術史学会(2021)(共著) 「中国四国地方で出土した銅鏡からみた国産銅鉛原材料の産出地と使用開始時期」『国立歴史民俗学博物館研究報告』213 国立歴史民俗学博物館(2019)(共著) 「国家形成過程における前方後円墳秩序の役割」『メトロポリタン史学』8 メトロポリタン史学会(2012) 「斎藤巖氏蔵 倭製四獣鏡」『研究紀要』38-2 くらしき作陽大学・作陽短期大学(2005)(共著) 【その他】 「2022年度の「陵墓」調査見学参加記」『考古学研究』第70巻第1号 考古学研究会(2023)(共著) 「大山古墳(伝仁徳天皇陵)の限定公開参加記」『考古学研究』第68巻第4号 考古学研究会(2022)(共著) 「帆立貝形古墳のなかでの小山古墳の学術的意義」『岡山県遺跡保護調査団ニュース』55 岡山県遺跡保護調査団(2020) 「岡山県における2018年7月の豪雨による文化財被害～倉敷市真備町を中心に～」『考古学研究』65-2 考古学研究会(2018) 「古墳公園の保存、活用を考える～会津坂下町杵ガ森古墳の経験から～」『明日への文化財』76 文化財保存全国協議会(2017)	財)東京都教育文化財団 東京都埋蔵文化財センター調査研究員 東京都立大学 助手 東京女子大学文理学部 非常勤講師 専修大学文学部 非常勤講師 倉敷市文化財保護審議委員	日本考古学協会 理事 考古学研究会 常任委員 アジア鑄造技術史学会 中国四国前方後円墳研究会 事務局委員 メトロポリタン史学会 文化財保存全国協議会 常任委員 日本情報考古学会	

6	シラハ トシロ 白濱 俊宏	准教授		桐朋学園大学「学士(音楽)」 1er prix de Conservatoire de 12eme arr. Paris,FRANCE 1er prix de Supérieur de 3eme cycle de Conservatoire National Region de Paris ,FRANCE 1er Prix de Conservatoire Europeen de Paris ,FRANCE	専修実技 吹奏楽 ブリティッシュブラスバンド	文化庁公募助成事業 Arts for the future 2 採択公演、令和4年12月、倉敷芸文館 第23回岡山トロンボーン協会フェスティバル主催、令和5年5月、岡山市文化ホール	・フランス政府給費留学生 ・文化庁在外研修員 ・セーヌ・エ・マルヌ交響楽団、フランス ・ビルナ国立交響楽団、ドイツ ・東京ニューシティー管弦楽団 ・岡山フィルハーモニック管弦楽団 ・広島大学学校教育学部非常勤講師 ・高知県立丸の内高等学校非常勤講師 ・香川県明善高等学校非常勤講師 ・香川県立坂出高等学校非常勤講師 ・山陽女子高等学校非常勤講師 ・岡山県作陽高等学校非常勤講師 ・作陽短期大学専任講師	日本ブラスバンド指導者協会 British Brass Band Conductor's Association International Trombone Association Historic Brass Association	第 32 回 UFAM 国際コンクール第2位
7	トイ リエ 土居 里江	准教授		修士(音楽) 中学校教諭専修免許状 高等学校教諭専修免許状	主科レッスンⅠ～Ⅷ 専修実技Ⅰ～Ⅷ 特別演奏法Ⅰ～Ⅳ 副科ピアノⅠ～Ⅷ 領域総合研究	【演奏】 ・ソロリサイタル開催 ・声楽・器楽とのアンサンブル ・オーケストラとの共演(ピアノ協奏曲ソリスト) 【録音】 ・CLARINET REINVENTION クラリネット再発見 クラリネット:ティモシー・カーター、ピアノ:土居里江 (P)(C)2016FONTEC Inc. ・矢内直行歌曲集 ふるさとの詩人たち テノール:田中誠、ピアノ:土居里江 (P)(C)Wald2021 【紀要】 ・音楽コースで学ぶ高校生に向けた特別授業の実例報告 ～アクティブ・ラーニング形式による進路学習と音楽大学で培える力を考察する～ (くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要第50巻第1号・第2号合併号、2017) ・19世紀にはじまったロシア音楽の独自性とその背景 ～ロシア音楽の歴史、宗教、文学の観点から～ (くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要第54巻第1号、2021) ・多彩な音色を引き出すためのピアノ指導法～J.F.F.ブルクミュラー作曲18の練習曲作品109を用いて～ (くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要第55巻第2号、2022)	くらしき作陽大学講師	全日本ピアノ指導者協会(PTNA) 日本演奏連盟 日本ピアノ教育連盟	第 10 回岡山芸術文化賞グランプリ
8	ヨネカ ユキ 米倉 由起	准教授	キャリア支援委員長	芸術学修士	専修実技(作曲) 音楽研究 音楽理論 和声学 ソルフェージュ	【作品】 ・岡山国体開会式歓迎演技「丹頂の舞」作曲 ・第25回国民文化祭おかやま2010岡山県バレエ連盟委嘱「扇の童女と笛吹」作曲 ・「After the Rain」for Sax.duo」World Saxophone Congress 第10回イタリア大会 【著書】 ・「カメあかちゃん海へ」(共著)マザーアース株式会社「阿波からのピアノ便り」19～20頁 ・「楽しいクリスマス」(共著)音楽之友社「楽しいオペレッタ集2」40～63頁 【紀要】 ・「日本の子どもの歌」唱歌童謡集の分析と一考察 (共著)山陽論叢第24巻121～132頁 【演奏】 ・林原美術館共催チャリティコンサート「米倉孝と仲間たち」キーボード ・日本赤十字社岡山県支部におけるチャリティコンサート(2014～2019)キーボード	中国短期大学音楽科非常勤講師 くらしき作陽大学音楽学部非常勤講師 作陽短期大学音楽学科非常勤講師 くらしき作陽大学子ども教育学部非常勤講師	日本作曲家協議会	
9	マツダ トシロ 松田 基宏	講師	仏教文化研究センター所長	真宗 僧侶資格 真宗 教師資格 真宗(学階取得) 『准参業』	宗教(大乘仏教) 建学の精神 創立者松田藤子の志 創立者松田藤子の教え	・真宗教学の立場から、浄土真宗宗祖親鸞の 主著『顕浄土真実教行証文類』において、親鸞が真実の経典と定義された『大無量寿経』 よりも、他経典『涅槃経等』を多く引用された、理由についての考察。 ・親鸞において、新教団設立の意思よりも、法然門下の僧侶の立場においての布教・伝道を重要視した、「浄土宗教 の特質」と親鸞教学の特異性についての考察。	岡山市臨時職員 山陽新聞販売株式会社 宗教法人 寺院住職(正見寺) くらしき作陽大(非常勤講師)	(宗門)真宗木辺学会	
10	アンナ・ オランスカヤ	講師			ロシア語I-VIII ロシア語演習I-VIII ロシア語会話I-VIII	アジア・太平洋地域出身文学部学生の聴き取り 教育法	プーシキンロシア語大学 くらしき作陽大学		

【くらしき作陽大学 食文化学部】 専任教員数25名 ■現代食文化学科									
No.	氏名	職位	役職	学位(資格)	主な担当科目	主な研究業績	主な職歴	所属学会	賞罰等
1	キムラ ヨシノブ 木村 吉伸	教授	・学部長 (食文化学部) ・図書館長	農学博士 (九州大学)	化学基礎(栄養) 化学基礎(現食) 発酵食品論 食品機能論 生化学	<ol style="list-style-type: none"> Structural features of free N-glycans in α,3/4-fucosidase-deficient <i>Arabidopsis thaliana</i>: Deletion of α,3/4-fucosidase activity induced accumulation of plant complex type GN1 free N-glycans. Takata, S., Hayashi, M., Maeda, M., Ishimizu, T., and *Kimura, Y. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 86, 1413-1416 (2022). Construction of tomato plants with suppressed endo-β-N-acetylglucosaminidase activity using CRISPR-Cas9 mediated genome editing. Okamoto, N., Maeda, M., Yamamoto, C., Sugimoto, K., Shiozaki, T., Ezura, H., and *Kimura, Y. <i>Plant Physiol. Biochem.</i>, 190, 203-211 (2022). Improved method for preparation and purification of recombinant α-synuclein: high-mannose-type free N-glycan prepared from an edible bean (<i>Vigna angularis</i>, Azuki bean) inhibits α-synuclein aggregation. Kosaka, S. Katsube, M., Maeda, M., and *Kimura, Y. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i> 86:770-774 (2022) Yamamoto, C., Ogura, M., Uemura, R., Maeda, M., Kajiura, H., Misaki, R., Fujiyama, K., and *Kimura, Y. Improved assay system for acidic peptide:N-glycanase (aPNGase) activity in plant extracts. <i>Anal. Biochem.</i>, 634, 114367 (2021) Shirai, S., Uemura, R., Maeda, M., Kajiura, H., Misaki, R., Fujiyama, K., and *Kimura, Y. Direct evidence cytosolic PNGase activity in <i>Arabidopsis thaliana</i>: in vitro assay system for plant cPNGase activity. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 85, 1460-1463 (2021). Katsube, M., Ebara, N., Maeda, M., and *Kimura, Y. Cytosolic free N-glycans are retro-transported into the Endoplasmic reticulum in plant cells. <i>Front. Plant Sci.</i> doi: 10.3389/fpls.2020.610124. in press (2021) Maeda, M., Okamoto, N., Araki, N., and *Kimura, Y. Purification, characterization, and gene expression of rice endo-b-N-acetylglucosaminidase, Endo-Os. <i>Front. Plant Sci.</i> doi: 10.3389/fpls.2021.647684 (2021) Takeuchi, R., Maeda, M., Nakano, M., Funahashi, H., and *Kimura, Y. Large-scale preparation of sialyl-Tn antigen-containing peptides from mucin-like glycoproteins in boar seminal gel. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 85, 2022-2025 (2021). Asadzaman, Md., Maeda, M., Matsui, T., Takasato, Y., Ito, K., and *Kimura, Y. Purification and molecular characterization of a truncated-type Ara h 1, a major peanut allergen: oligomer structure, antigenicity, and glycoform. <i>Glycoconj. J.</i>, 38, 67-76 (2021) Kimura, M., Ogura, M., Akamatsu, M., Sugimoto, K., Maeda, M., Nitoda, T., Nakagawa-Fujimori, H., Yamashita, H., and Kimura, Y. Convenient preparation of an antigenic oligosaccharide from white kidney bean powder: A useful plant oligosaccharide for synthesis of immunoactive glycopolymer. <i>Int. J. Biol. Macromol.</i>, 153, 1016-1923 (2020). Takeda, N., Maeda, M., Itano, S., Takase, M., Kimura, M., and *Kimura, Y. Synthesis and preliminary evaluation of neoglycopolymers carrying multivalent N-glycopeptide units. <i>Int. J. Biol. Macromol.</i>, 147, 1294-1300 (2020) Tsujimori, Y., Ogura, M., Rahman, M Z., Maeda, M., and *Kimura, Y. Plant complex type free N-glycans occur in tomato xylem sap. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 83, 1310-1314 (2019) Uemura, R., Ogura, M., Matsumaru, C., Akiyama, T., Maeda, M., *Kimura, Y. Novel assay system for acidic Peptide:N-glycanase (aPNGase) activity in crude plant extract. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 82, 1172-1175 (2018) Rahman, M Z., Tsujimori, Y., Maeda, M., Hossain, M A., Ishimizu, T., and *Kimura, Y. Molecular characterization of second tomato a1,3/4-fucosidase (a-Fuc'ase SI-2), a member of glycosyl hydrolase family 29 active toward the core a1,3-fucosyl residue in plant N-glycans. <i>J. Biochem.</i>, 164, 53-63 (2018) Kato, S., Hayashi, M., Kitagawa, M., Kaajiura, H., Maeda, M., Kimura, Y., Igarashi, K., Kasahara, M., and Ishimizu, T. Degradation pathway of plant complex-type N-glycans: identification and characterization of a key α,3-fucosidase from glycoside hydrolase family 29. <i>Biochem. J.</i>, 475, 305-317 (2018). Vavricka, C J., Muto, C., Hasunuma, T., Kimura, Y., Araki, M., Wu, Y., Gao, G F., Ohru, H., Izumi, M., Kiyota, H. Synthesis of sulfonic acid analogues: potent neuraminidase inhibitors in Rregards to anemic functionality. <i>Sci. Rep.</i> 10.1038/s41598-017-07836-y (2017) Osada, T., Maeda, M., Tanabe, C., Furuta, K., Vavricka, C J., Sasaki, J., Okano, M., and *Kimura, Y. Glycoform of a newly identified pollen allergen, Cha o 3, from <i>Chamaecyparis obtusa</i> (Japanese cypress, Hinoki). <i>Carbohydr. Res.</i> 448, 18-23 (2017) Tanabe, C., Furuta, K., Maeda, M., and *Kimura, Y., Structural feature of N-glycans of bamboo shoot glycoproteins: useful source of plant antigenic N-glycans. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 81, 1405-1408 (2017) Rahman, M Z., Maeda, M., Itano, S., Hossain, M A., Ishimizu, T., and *Kimura, Y. Molecular characterization of tomato α,3/4-fucosidase, a member of glycosyl hydrolase family 29 involved in the degradation of plant complex type N-glycans. <i>J. Biochem.</i>, 161, 421-432 (2017) Maeda, M., Ebara, N., Tani, M., Vavricka, C J., and *Kimura, Y. Occurrence of complex type free N-glycans with a single GlcNAc residue at the reducing termini in the fresh-water plant, <i>Egeria densa</i>. <i>Glycoconj. J.</i>, 34, 229-240 (2017) Maeda, M., Tani, M., Yoshiie, T., Vavricka, C J., and *Kimura, Y. Structural features of N-glycans linked to glycoproteins expressed in three kinds of water plants: Predominant occurrence of the plant complex type N-glycans bearing Lewis a epitope. <i>Carbohydr. Res.</i>, 435, 50-57 (2016) Hashiba, K., Nio-Kobayashi, J., Sano, M., Maeda, M., Kimura, Y., Yamamoto, Y., Kimura, K., and Okuda, K. Possible contribution of alpha2,6-sialylation to luteolysis in cows by inhibiting the luteotropic effects of galectin-1. <i>Biol. Reprod.</i>, 95, 10.1095/biolreprod.116.140194 (2016) Rahman, M Z., Fujishige, M., Maeda, M., and *Kimura, Y. Rice α-fucosidase active against plant complex type N-glycans containing Lewis a epitope: purification and characterization. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 80, 291-294 (2016) Hossain, M A., Roslan, H A., Karim, M R., Kimura, Y., Molecular phylogeny, 3D-structural insights, docking and mechanisms of action of plant beta-galactosidases. <i>Int. J. Bioinfo. Res. Appl.</i> 12, 149-179 (2016) Rahman, M Z., Fujishige, M., Maeda, M., and *Kimura, Y. β-Galactosidase from Ginkgo biloba seeds active against β-galactose-containing N-glycans: purification and characterization. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 79, 1464-1472 (2015) Yamamoto-Hino, M., Yoshida, H., Ichimiya, T., Sakamura, S., Maeda, M., Kimutra, Y., Sasaki, N., Aoki-Kinoshita, K F., Kinoshita-Toyoda, A., Toyoda, H., Ueda, R., Nishihara, S., and Goto, S. Phenotype-based clustering of glycosylation-related genes by RNAi-mediated gene silencing. <i>Genes to Cells</i> 20, 521-542 (2015). Ichimiya, T., Maeda, M., Sakamura, S., Kanazawa, M., Nishihara, S., and *Kimura, Y. Identification of β,3-galactosyltransferases responsible for biosynthesis of insect complex-type N-glycans containing a T-antigen unit in the honeybee. <i>Glycoconj. J.</i>, 32, 141-151 (2015) Maeda, M., and *Kimura, Y. Structural features of free N-glycans occurring in plants and functional features of de-N-glycosylation enzymes, ENGase and PNGase. <i>Front. Plant Sci.</i> doi: 10.3389/fpls.2014.00429 (2014) Akhtaruzzaman, M., Maeda, M., Kiagawa, K., Takagi, S., and *Kimura, Y. Changes in Glycinin-Digesting Protease Activity During Soybean Germination. <i>Sci. Fac. Agr. Okayama</i> 103 1-4 (2014) Maeda, M., Tanaka, T., Kimura, M., and *Kimura, Y. Large-scale preparation of glycopeptides harboring the TF-antigen unit from royal jelly. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 78, 276-278 Hossain, M.A., Rana, M.M., Kimura, Y., and Roslan, H.A. Changes in biochemical characteristics and activities of ripening associated enzymes in mango fruit during the storage at different temperatures. <i>Biomed Res Int.</i>, 2014, 1-11 Yokouhi, D., Ono, N., Nakamura, K., Maeda, M., and *Kimura, Y. Purification and characterization of α-xylosidase that is active for plant complex type N-glycans from tomato (<i>Solanum lycopersicum</i>): removal of core α1-3-mannosyl residue is prerequisite for hydrolysis of α1-2 xylosyl residue. <i>Glycoconj. J.</i>, 30, 463-472 (2013). Maeda, M., Akiyama, T., Yokouchi, D., Woo, K.K., *Kimura, Y., Purification and substrate specificity of a Ginkgo biloba glycosidase active in α1,2-xylosidic linkage in plant complex type N-glycans. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 77, 1973-1976 (2013) Maeada, M., Takeda, N., Mano, A., Yamanishi, M., Kimura, M., and Kimura, Y. Large-scale preparation of Asn-glycopeptide carrying structurally homologous antigenic N-glycan. <i>Biosci. Biotechnol. Biochem.</i>, 77, 1269-1274 (2013) 前田恵, *木村吉伸. 植物糖タンパク質の代謝に関わる糖鎖関連酵素の機能特性と遊離型糖鎖の存在意義 - 植物 endo-b-N-acetylglucosaminidase (ENGase) と peptide:N-glycanase (PNGase)- 応用糖質科学 3, 77-86 (2013). 	<ul style="list-style-type: none"> 岡山大学 農学部 助手(1987年7月) 岡山大学 農学部 助教授(1992年8月) 岡山大学 農学部 教授(2003年10月) 岡山大学大学院 自然科学研究科 教授(2005年4月) 岡山大学大学院 環境生命科学研究科 教授(2012年4月) 岡山大学 学術研究院 環境生命科学研究科 教授(2021年4月 ~ 2023年3月) 岡山大学 農学部 長(2019年4月 ~ 2023年3月) <p>この間、 ・アメリカ合衆国 国立衛生研究所 (NIH) 客員研究員 (1992年~1993年) ・スイス連邦共和国 フリードリッヒ・ミーシャ研究所 文部省在外研究員 (1997年) ・マレーシア プトラ大学 バイオテクノロジー 一学科拡充計画 JICA 専門指導員 (2000年) ・英国オックスフォード大学 糖鎖生物学研究所 文部省在外研究員 (2002年) ・岡山大学 農学部 副学部長 (2011年4月 ~ 2019年3月) ・岡山大学 附属図書館 副図書館長 (2017年4月 ~ 2019年3月) ・大阪大学 生物工学国際交流センター 招聘教授(2022年4月 ~ 2023年3月)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 日本農芸化学会 奨励賞(1998年3月) 日本農芸化学会 Biosci. Biotechnol. Biochem. 論文賞(1998年3月) 日本学術振興会 科研費審査員表彰(2013年10月) 日本農芸化学会 中四国支部 功労賞(2022年9月) <ul style="list-style-type: none"> 日本農芸化学会 日本生化学会 日本糖質学会 	

2	カガチヒロシ 川口 洋	教授	現代食文化学科 長	博士(農学)	栄養生化学 代謝生化学 栄養生理・生化学実験 (著書) ・食品学実験・実習―食品分析・食品加工・食品鑑別・食の安全― 青山社 ・Nブックス実験シリーズ生化学実験 建帛社 (原著論文、紀要など) ・くらしき作陽大学がめざす一次予防に基づいた栄養教育及び社会貢献の展開 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要、52(2)、17-34 ・くらしき作陽大学における一次予防推進のための活動 くらしき作陽大学一次予防ワーキンググループ中間報告 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要、51(2)、129-140 ・Structure and function of fibrinolytic enzyme from <i>Bacillus subtilis</i> natto <i>The Third International Soybean Processing and Utilization Conference Proceedings</i> , 232-233 ・Purification and characterization of 3-isopropylmalate dehydrogenase from <i>Thiobacillus thiooxidans</i> <i>J. Biosci. Bioeng.</i> 90 , 459-461 ・Structure of 3-isopropylmalate dehydrogenase in complex with 3-isopropylmalate at 2.0 Å resolution: the role of Glu88 in the unique substrate recognition mechanism <i>Structure</i> 6 , 971-982 ・Overproduction and substrate specificity of 3-isopropylmalate dehydrogenase from <i>Thiobacillus ferrooxidans</i> <i>Biosci. Biotech. Biochem.</i> 62 , 372-373 ・3-Isopropylmalate dehydrogenase from chemolithoautotroph <i>Thiobacillus ferrooxidans</i> : DNA sequence, enzyme purification, and characterization <i>J. Biochem.</i> 114 , 370-377	岡山大学ティーチング アシスタント 岡山大学資源生物科学 研究所助手 くらしき作陽大学 食文化学部講師 くらしき作陽大学 食文化学部助教授 くらしき作陽大学 食文化学部教授 (現在に至る)	日本農芸化学会	岡山県栄養士養成施設協議会会長表彰 (栄養士養成成功) 全国栄養士養成施設協会会長表彰 岡山県保健福祉部長表彰 (栄養士養成成功)
3	ナカミ 仲 克巳	教授	キャリア支援委 員会委員 管理栄養士国家 試験対策委員会 (卒業生対象) 委員	医学(博士)、獣医師 衛生検査技師	食品衛生学(栄養学科、 現代食文化学科) 食品衛生学実験(栄養学 科、現代食文化学科)栄 養学演習、総合演習(栄 養学科、現代食文化学 科)、卒業研究 1 著書 (1)食べ物と健康 食品の安全と衛生管理 医歯薬出版株式会社 共著 (2)食品衛生学実験 株式会社 建帛社 共著 (3)くらしき作陽大学食文化学部 500Kcal台のバランスメニューvol.2 2 論文 (1)日本国内における市販キャットフードのサルモネラ属菌検出調査 ペット栄養学会誌、25(1)、1-4、2022 (2)日本国内における市販イヌ用ウエットフードのサルモネラ属菌検出調査 ペット栄養学雑誌、24(1)、22-26、2021 (3)日本における犬用ドライフードからのサルモネラ属菌検出状況調査 ペット栄養学会誌、21(1)、27-31、2018 (4)感染症予防対策に向けたヒト及び環境等における感染症起因菌の調査①志賀毒素産生性大腸菌の疫学調査 岡山県環境保健センター年報、40、2016、51-56 (5)感染症予防対策に向けたヒト及び環境等における感染症起因菌の調査①志賀毒素産生性大腸菌の疫学解析、岡山県環境保健センター年報、39、2015、99-101 (6)感染症予防対策に向けたヒト及び環境等における感染症起因菌の調査②県内の環境 検体 におけるレジオネラの検出状況 岡山県環境保健センター年報、39、2015、103-107 (7)感染症予防に向けたヒト及び環境等における感染症起因菌の調査①志賀毒素産生性大腸菌の疫学的解析、岡山県環境保健センター年報、Vol.39、99-101、2014 (共著) (8)感染症予防対策に向けたヒト及び環境等における感染症起因菌の調査、岡山県環境保健センター年報、38、49-54、2013 (共著) 3 講演等 (1) 日本におけるネコ用フードへのサルモネラ属菌混入に関する実態調査 令和5年度獣医学術中国地区学会 (2) 日本におけるイヌ用フードへのサルモネラ属菌混入に関する実態調査 令和4年度(第55回)岡山県獣医公衆衛生学会 (3) 日本におけるイヌ用フードへのサルモネラ属菌混入に関する実態調査 令和4年度獣医学術中国地区学会(公衆衛生) (4)令和5年度中堅教諭資質向上研修(栄養教諭)講座における講義・演習 (3)令和4年度中堅研修(栄養教諭)衛生管理上の課題と解決に向けた取組、大量調理における衛生管理 (4)令和3年度 第75回 日本栄養・食糧学会大会、市販ニククの抗菌活性 (5)令和3年度 中堅研修(栄教)衛生管理上の課題と解決に向けた取組、大量調理における衛生管理(B&S研修) (6) 令和2年度 中堅研修(栄教) 衛生管理上の課題、大量調理における衛生管理(B&S研修) (7) 令和元年 岡山県経験年数別研修講座(新規採用研修・中堅教諭用資質向上研修) (8) 平成30年 岡山県経験年数別研修講座(新規採用研修・中堅教諭用資質向上研修) (9) 平成29年度 給食施設従事者研修会 岡山県備前保健所 (10)平成29年度 岡山県経験年数研修講座(経験10年、新規採用教員等) 平成28年度 学校給食における喫緊の課題 衛生管理と異物混入対策について 第60回岡山県学校給食研究協議大会	岡山県農業共済組合連合会岡山北部家畜診療所等 岡山県岡山環境保健所食品保健課 倉敷保健所健康福祉部衛生課 岡山市保健福祉局保健所衛生課食品衛生係長 平成14年から現職		

4	河村 敦	教授		学術修士	心理学 教育心理学 マーケティング論 商品開発論Ⅱ 商品開発実習Ⅰ・Ⅱ 食文化演習C リテールマーケティング (販売士)養成セミナー キャリアライフデザイン	(著書) 1.心理学20講 第Ⅱ部 12講「レスポンド行動」p103-111 北大路書房 1991 2.食心理学(デジタルテキスト)岡山オルガノン大学教育連携センター 2011 3.管理栄養士・栄養士のための統計処理入門 第9章「BMI区分による差の判定(対応のない独立多標本の検定)」p115-126, 第10章「血糖値には食事条件や計測条件が関係するか(関連のある多標本の検定)」p127-154 建帛社 2012 (論文) 1.コンピュータ版心理学テキストの作成手法の開発(1) 情報処理学会研究報告, Vol.92, No.77, 19-27 2.心理学分野でのコンピュータ支援学習システムの開発-CTPシステムの構成とその学習効果 情報処理学会研究報告, Vol.93, No.105, 1-11 3.コンピュータ版心理学テキストの作成手法の開発(2)-CTPと書籍型テキストとの学習効果の比較-情報処理学会研究報告, Vol.94, No.10, 1-10 4. 食生活習慣がニート傾向に及ぼす影響 くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要 第39巻第2号 63-77頁 5. 摂食障害と養育態度との関連性 くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要 第39巻第2号 79-97頁 6. 隠す食文化 くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要 第45巻第2号 53-60頁 7.学修意欲を高める教授方法の検討 くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要 第49巻第2号 133-138頁 8.玉島の茶文化を活かした商品開発 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要 第50巻第1号・第2号 合併号 9.イグサの消臭効果について 日本家政学会誌, Vol.73, No.5, 246-254 10.高純度ドコサヘキサエン酸含有飼料投与による鶏卵の嗜好性および調理特性の変化 くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要 第55巻第1号 17-30頁 (講演・実践活動) 1. 人生における食の変化-食の心理学- 岡山県生涯学習大学講座 2008 2. 消費者行動の不思議を探る 大学コンソーシアム岡山吉備創生カレッジ 2009 3. 経産牛肉(放牧仕上げの熟ビーフ)の利用 近畿中国四国農業研究センター・くらしき作陽大学協同事業報告 2011 4. 裸麦「キラリモチ」のパンズと「放牧仕上げ熟ビーフ」のハンバーグを使った「さくようバーガー」平成24年度 近畿中国四国農業研究センター 一般公開 2012 5. 連島ごぼらフォンケーキの開発 「倉敷市」50周年記念～至極の逸品～くらしきフェア 高梁川流域グルメ開発 2017 6. 「食べ物の不思議 好み・美味しさ・満腹感の決め手は？」倉敷市大学連携講座 2018 7. 「食べて元気! DHAの優れた効果&くらしき特産野菜から商品開発の道のり」倉敷市大学連携講座 2019	作陽短期大学情報処理科 助手 作陽短期大学情報処理科 講師 作陽短期大学情報処理科 助教授 くらしき作陽大学食文化学部 准教授	日本国際教養学会 日本心理学会 中国四国心理学会	くらしき作陽大学 ティーチャングアワード受賞 2016
5	コウノ イサト 河野 勇人	教授	商品開発交流研究センター長	博士(工学) 経営修士 技術士	食品学Ⅰ 食品学Ⅱ 食品保蔵科学 基礎実験 商品開発実習	(論文) 地域特産品開発を目的とした酵母の分離(中国学園紀要,17,83(2018)) 市販きのこの血栓溶解活性(中国学園紀要,18,55(2019)) 文化財施設から分離した酵母を用いた特産品の開発(中国学園紀要,19,85(2020)) (書籍) 三訂マスター食品学Ⅱ, 建帛社(2021)共著	岡山県(工業技術センター) 中国学園大学現代生活学部人間栄養学科教授 くらしき作陽大学食文化学部現代食文化学科教授(現在に至る)	日本食品科学工学会 日本醸造学会 産学連携学会	岡山市大学生まちづくりチャレンジ事業政策局長賞(2019) 岡山市学生イノベーションチャレンジ推進事業準グランプリ(2020)
6	カタ イヅル 河田 いづる	教授		修士(教育学) 中学校教諭専修免許状(家庭) 高等学校教諭専修免許状(家庭)	家庭科教育法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 生徒・進路指導論 教育実習指導 教育実習 教職実践演習	・職業教育と進路事情-バイエルン州ミュンヘン市(ドイツの教育)- ・豊かな心をはぐくむ教育活動の展開-働く力を支える健康づくり- ・発達障害のある高校生への就労支援 ・社会的・職業的自立に必要な力を育てるための授業の在り方-キャリア教育の視点に立った共通教科における指導-	岡山県立高等学校教諭 岡山県立高等学校教頭 岡山県立高等学校副校長 岡山県立高等支援学校長 岡山県立高等学校長 岡山県高等学校家庭科教育協会副理事長 岡山県高等学校教育研究会家庭部会副部会長 岡山県高等学校福祉教育協会理事長	日本家庭科教育学会 日本NIE学会	
7	コバシ ケイコ 小橋 恵子	准教授		家政学士 管理栄養士 一般毒物劇物取扱者 介護認定審査会委員 社会福祉施設長資格	給食管理 給食管理実習 給食計画論実習 災害食計画論 校外実習総合演習 給食管理校外実習	(論文) ・必須アミノ酸の有無によるラット眼窩脂肪の影響(相模女子大学紀要) ・ソフト食による栄養改善をめざして(全国介護老人保健施設大会 2012) (著書) ・ソフト食による栄養改善(雑誌 老健 2013) ・災害食レシピ集 災害食コンシェルジュプログラム(2019)(くらしき倉敷作陽大学 共著)	・名古屋大学医学部産科婦人科学教室 実験助手 ・財団法人 日本食品分析センター ・日清医療食品 東京支店 ・社会福祉法人 招福会 特別養護老人ホーム ほまれの家 ・医療法人社団 創造会 介護老人保健施設 クレオ ・医療法人 東山会 介護 老人保健施設 亀龍園 養 護課長 ・社会福祉法人 亀龍会グループ(特別 養護老人ホームくらしき ケアハウス倉敷 グループホーム倉敷 グループホーム亀 山 オーシャンビュー倉敷 オーシャンビ ュー鷲羽) 栄養課課長	日本給食経営管理学会 日本災害食学会	第21回全国介護老人保健施設大会 優秀奨励賞 受賞

8	サトウ キヨミ 佐藤 紀代美	准教授		家政学修士 博士(薬学) 管理栄養士 製菓衛生師 中学校教諭専修免許状 (家庭) 高等学校教諭専修免許状 (家庭)	調理学 調理学実習Ⅰ、Ⅱ 栄養学実習Ⅰ	(著書) ・調理学 -食品の調理特性を正しく理解するために-/化学同人(2017)(共著) ・くらしき作陽大学食文化学部 500kcal 台のバランスメニューvol.3/株式会社ハローズ(2018)(共著) ・くらしき作陽大学食文化学部 500kcal 台のバランスメニューvol.2/株式会社ハローズ(2017)(共著) ・日本の伝統食品事典(日本伝統食品研究会編)/朝倉書店(2007)(分担執筆) (論文) ・高純度ドコサヘキサエン酸含有飼料投与による鶏卵卵黄脂質組成の変化:くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第 55 号第 1 号、3-15 (2022)(共著) ・高純度ドコサヘキサエン酸含有飼料投与による鶏卵の嗜好性及び調理的特性の変化:くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第 55 号第 1 号、17-30 (2022)(共著) ・スピルリナの一般食品への利用に関する一考察(1):くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第 51 巻 第 2 号、85-92(2019)(共著) ・隠す食文化:くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第 45 号第 2 号、53-60 (2012)(共著) ・日本およびタイの大学生における食習慣、運動習慣に関する調査:日本健康体力栄養学会誌 Vol.12, NO.1, 13-19 (2007)(筆頭著者) ・Survey on Body Stature and Body Habitus among University Students in Japan and Thailand: Japanese Bulletin of Health, Fitness and Nutrition,11,(1),3-14(2006)(共著) ・Survey on Meal Habit, Hours of Sleep and Exercise Habit of University Student in Japan and Thailand: Japanese Bulletin of Health, Fitness and Nutrition,11,(1),15-22(2006)(共著)	大阪薫英女子短期大学助手	日本食生活学会 日本調理科学会 日本栄養改善学会	くらしき作陽大学 ティーチャングアワード受賞 2020 岡山県栄養士養成施設協議会会長表彰(栄養士 養成功労)
9	カケヤマ チエ 影山 智絵	講師	学生募集 広報委員長	修士(学術) 管理栄養士 公認スポーツ 栄養士	栄養学各論 栄養学実習Ⅱ スポーツ栄養学 スポーツフード実習 運動生理学 健康増進実践演習	(著書) ・栄養管理と生命科学シリーズ 応用栄養学 理工図書(株),2020(共著) (論文) ・中学生男子ソフトテニス部員における練習時の水分補給状況と生理的指標の変化,山陽学園紀要, 第 24 巻,133-140,2018(共著) ・大学生陸上競技選手における栄養状態の 評価,美作大学紀要,(52),91-100,2019 (筆頭著者) ・くらしき作陽大学がめざす一次予防に基づいた栄養教育及び社会貢献の展開,くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要,第 52 巻 第 2 号(通巻第 93 巻),17-34,2019(共著) ・大学生男子水泳選手に対する栄養・食事指導による介入が食生活の自己管理能力に及ぼす影響,くらしき作陽大学・作陽音楽短期大 学研究紀要,第 53 巻第 2 号(通巻第 95 巻),23-36,2020(単著)	・中国学園大学 助手、助教 ・美作大学 助手 ・2021 年～ 倉敷市スポーツ医・ 科学支援事業 栄養サポート講師 ・2022 年～ 岡山県教育委員会 「運動部活動方針 実践推進事業」(部活動を通じた食育 の実践)アドバイザー	・日本スポーツ栄養学会 ・日本食生活学会 ・岡山スポーツ医科 学研究会	第43回岡山スポーツ医科学 研究会会賞受賞(2019)
10	フジサワ カツヒコ 藤澤 克彦	講師		修士(栄養学) 管理栄養士	栄養指導論Ⅰ・Ⅱ 栄養指導実習Ⅰ・Ⅱ 栄養学総論 子育てと栄養 食育企画演習 食育実践演習	(著書) ・ 栄養教育論(ステップアップ栄養・健康科学シリーズ)/株式会社化学同人(2020)(共著) ・ 栄養教育・指導実習ワークブック(第3版)/株式会社みらい(2020)(共著) (論文) ・ 結婚願望及び出産願望に与える要因の検討(第1報)、くらしき作陽大学 作陽短期大学研究紀要、53(2)、pp.93-97 ・ 若年女性の痩せおよび痩せ願望改善のための栄養教育法の提案、岡山学院大学・岡山短期大学紀要、34、pp.25-33	武庫川女子大学 生活環境学部 助手 岡山学院大学 人間生活学部 助教 岡山学院大学 人間生活学部 講師 京都光華女子大学 健康科学部 講師	日本栄養改善学会 栄養栄養・食糧学会 日本健康教育学会	
11	ニッタ カスコ 新田 和子	講師		管理栄養士 健康運動指導士 NST 専門療法士 在宅訪問管理栄養士 糖尿病サポーター 在宅栄養専門管理栄養士	臨床栄養学概論 臨床栄養学各論 臨床栄養学実習 給食管理校外実習 ヘルスケアマネジメント実 習	栄養改善学会:庄地区の食文化 岡山県栄養改善学会:料理教室の取り組み 岡山県栄養改善学会:在宅生活を支援する 日本在宅栄養管理学会:グループホームにおける介護職員への栄養教育	倉敷医療生活協同組合 水島協同病院 健寿協同病院 玉島協同病院 透析クリニック	日本栄養士会 日本臨床栄養代謝学会 日本在宅栄養管理学会	倉敷市保健福祉功労賞表彰 日本栄養士会会長賞表彰
12	ハク レイメイ 白 黎明	助教		修士(商学)	中国語Ⅰ・Ⅱ 日本語中級Ⅰ～Ⅳ 日本語上級Ⅰ～Ⅳ	修士論文:East Asia Regional Integration and Cooperation under the Globalization	2008.4～2018.3 学校法人作陽学園 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学 事務職員 2018.4 より現職		

【くらしき作陽大学 食文化学部】 専任教員数25名 ■栄養学科									
No.	氏名	職位	役職	学位(資格)	主な担当科目	主な研究業績	主な職歴	所属学会	賞罰等
13	マツダ ヒデキ 松田 英毅	教授	理事長、 学園長、 学長	理学博士 中学校教諭一級(理科) 中学校教諭二級(数学) 高等学校教諭一級・二級 (理科)		<ul style="list-style-type: none"> ・科学文明を生きる人間(著書) ・放射線測定(物理測定技術6)(著書) ・自然の流れに逆らう文明(著書) ・Beryllium-7 in rain water from Fukuoka Memoires of the Faculty of Science,Kyushu Univ.,Series Chem.Vol.5(論文) ・Applications of neutron activation method for ⁵³Mn in meteoritic iron Earth and Planetary Science Letters Vol.6No.2(論文) ・Some stable and long-lived nuclides produced by spallation Meteorite Research(論文) ・Some cosmic ray produced radioactivities in the Notron County achondrite and the Peace River Chondrite Geochemical Journal,vol2(論文) ・Low background Counter for the measurement of ultra low radioactive materials Memoires of the Faculty of Science,Kyusyu Univ.,series C,Vol7,No.1(論文) ・³⁶Cl in iron meteorites Geochemical Journal,Vol4,No.2(論文) ・金属イオンのゲルクロマグラフィー 分析器機8巻7号(論文) ・⁵³Mn Produced by 730MeV Proton Bombardment of Iron Radiochemica Acta Vol.15.No.1(論文) ・Distribution of uranium and thorium among components of some chondrites Geochemical Journal Vol.6(論文) ・Determination of trace amounts of uranium in silicate minerals by the fission track technique Talanta Vol.19(論文) ・光核反応による⁵³Mnの調整 作陽学園学術研究会「研究紀要」第6巻第1号(論文) ・津山市を中心にした吉井川の水質に関する基礎的研究第1報 作陽学園学術研究会「研究紀要」第7巻第1号(論文) ・津山市を中心にした吉井川の水質に関する基礎的研究第2報 作陽学園学術研究会「研究紀要」第9巻第1号(論文) ・実験放射化学(Radiochemical Techniques)(その他 翻訳) ・ダフィー無機化学(初版)(General Inorganic Chemistry)by J.A. Duffy(その他 翻訳) 	学校法人作陽学園理事長・学園長 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学 学長 くらしき作陽大学附属認定こども園園 長 社会福祉法人作陽保育園理事長 社会福祉法人旭川荘理事・評議員 財団法人倉敷市文化振興財団理事長 モスクワ音楽院名誉教授 など	真宗保育学会 など	紺綬褒章 山陽新聞賞(教育功労) 特別文化功労章(ロシア連邦文化情報大臣より) ロシア名誉賞客賞(ロシア連邦大統領府勲章局より) チャイコフスキー財団名誉会員賞 旭日中綬章 倉敷市文化章 岡山県三木記念賞 など
14	ヤナイ レイコ 柳井 玲子	教授	栄養学科長	博士(健康科学) 管理栄養士	公衆栄養学Ⅰ・Ⅱ 公衆栄養学実習 公衆栄養学臨地実習 総 合演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ 管理栄養士入門 食活人キャリア	(著書)「N ブックス 六訂公衆栄養学」共著、建帛社、2020. 「NEW 公衆栄養学」共著、同文書院、2003 (論文)1.大学生の食育 SAT システムを用いたカルシウム摂取の意識向上について、くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀 要52(1),2019(共著) 2.地区輪番制の食生活改善推進員活動が推進員自身にもたらす影響、くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要、51(1), 2018. (単著) 3.Validity of Dietary Surveys in Physically Active Japanese Male Students, Kawasaki Journal of Medical Welfare,13(2),95-106, 2008.(筆 頭著者) 4.活動的な女子学生が日本型食事を摂取した際の食事摂取量の選択的過小評価 川崎医療福祉学会誌 16(2)281-290,2006.(筆頭著 者) 5.若年男女における食事量の過小・過大評価と身体的、心理的要因および生活習慣との関係、川崎医療福祉学会誌 16(1)109-119, 2006.(筆頭著者) 6.黒豆煮汁の機能性解析とヒト試験、New Food 46(9), 2004, 2004.(共著)	岡山県保健所管理栄養士 順正短期大学非常勤講師 岡山学院大学講師・准教授	日本栄養改善学会 日本公衆衛生 学会 日本食生活学会	岡山県栄養士養成施設協議会会長表彰(栄 養士養成) 岡山県保健福祉部長表彰 (栄養士養成)
15	イトウ ケイ 伊藤 恵子	教授		博士(医学) 医師	医学概論 病理病態学 病態生化学	Cervical Carcinoma with Full Thickness Stromal Invasion: Relationship Between Tumor Size on T2-Weighted Images and Parametrial Involvement Journal of Computer Assisted Tomography26(1), 119-125, 2002 エタネルセプトの臨床効果と課題 骨・関節・靭帯20巻7号Page625-644(2007.07) 学校保健と地域の連携～小山町の実践に学ぶ連携・協働の重要性～, 第23回岡山県保健福祉学会(おかもま保健福祉研究), 72～ 75, 岡山県保健福祉部保健福祉課, 2017年1月 学校保健と地域の連携～地域保健事業への参入から見えてきたもの～, 第25回岡山県保健福祉学会(おかもま保健福祉研究), 81 ～84, 岡山県保健福祉部保健福祉課, 2018年12月	倉敷廣済病院	日本医学放射線学会 日本学校保健学会 日本公衆衛生学会	

16	サカト ヤチ 坂本 八千代	教授	キャリア支援委員 委員会委員長	管理栄養士 NST専門栄養士 NSTコーディネーター TNT-D認定管理栄養士 JDA-DATリーダー おかやま糖尿病サポーター	臨床栄養学Ⅰ、Ⅱ 臨床栄養学実習Ⅰ、Ⅱ 栄養学演習 総合演習 管理栄養士入門 栄養治療学	<p>糖尿病透析患者診療・ケアハンドブック南江堂、2009.6</p> <p>被災地における栄養支援監修足立香代子、寺本房子10衛生管理、第一出版、2011.9</p> <p>糖尿病×CKD診療ガイドQ&A、岡山大学大学院医歯薬学総合研究科腎・免疫・内分泌代謝内科学教授横野博史編、IVチーム医療の実践のケーススタディ33栄養指導のケーススタディーたんぱく制限一、南山堂、2012.11</p> <p>糖尿病ケア糖尿病食事療法まるごとガイド、メディカ出版、6-16災害時の対応についての指導、2013.3</p> <p>新刊医療情報第2版3病院組織3.3診療関連部門、栄養関連部門2013.4</p> <p>3年目でもこれだけは押さえない！助産ケアの基本、監修中塚幹也、日総研グループ2014.5</p> <p>症例から学ぶ臨床栄養教育テキスト第3版、メタボリックシンドローム担当、医歯薬出版、2017.3</p> <p>ごっつお祭りin THE MAGRITTEレシピ集共著2017.2</p> <p>認知症患者さんの「食」と他食種連携-4栄養指導の視点から、認知症の最新医療第7巻第3号、フジメディカル出版2017.7</p> <p>2020.4.30 第一版第一刷発行新臨床栄養学監修者吉田勉、編著者松木道弘、今本美幸、小見山百絵、1.臨床栄養の概念、意義と目的、1-2 医療・介護制度の基本.1.4 福祉・介護と臨床栄養担当執筆</p> <p>認定 NST ガイドブック 2023 改訂第6版、Chapter1 病態栄養の基礎 1.栄養評価法と栄養スクリーニング共著、編集日本病態栄養学会、南江堂</p>	<p>鴻仁会岡山中央病院給食部を経て岡山西大寺病院栄養科勤務 岡山大学医学部附属病院栄養管理室入職 2000.4.1 岡山大学医学部附属病院栄養管理室室長 2006.4:臨床栄養部副部長 2007.4:ノートルダム清心女子大学人間生活学部食品栄養学科特別講師兼務 2008.4:岡山県栄養士会病院栄養士協議会会長兼務 2011.4:山陽学園大学看護研修センター教育課程皮膚・排泄ケア分野非常勤講師 2011.6:岡山県立大学認定看護師教育センター非常勤講師 2014.4:公益法人岡山県栄養士会理事、同医療事業部協議会副会長 2015.3.31:定年により岡山大学病院臨床栄養部副部長、栄養管理室室長退職 2015.4.1:再雇用にて岡山大学病院臨床栄養部栄養相談室勤務 2016.6 公益社団法人岡山県栄養士会副会長 2016.6-2018.5 公益社団法人岡山県栄養士会副会長 2017.4~現職 2018.6~公益社団法人岡山県栄養士会会長 2018~2020、2020~2022、2022~2024 岡山県医療審議会委員 農林水産省「令和3年度地域の食文化の保護・継承事業」岡山県検討委員会委員長</p>	<p>日本病態栄養学会学術評議員、 日本静脈経腸栄養学会:代議員、 学術評議員、 在宅栄養HEQ研究会 日本在宅栄養管理学会 2021.3日本臨床栄養代謝学会(旧:日本静脈経腸栄養学会)特別会員 日本栄養改善学会中国支部役員</p>	<p>栄養指導において岡山市市長表彰 栄養指導において岡山県保健福祉部長表彰 栄養指導において岡山県知事表彰 栄養指導にさかmlにおいて厚生労働大臣表彰</p>
17	アミナ マサト 網中 雅仁	教授		博士(医学) 衛生管理者Ⅰ種 衛生工学衛生管理者 公衆衛生学会認定専門家 衛生学エキスパート	公衆衛生学 健康情報管理学 健康情報管理実習Ⅰ、Ⅱ 栄養学演習	<ol style="list-style-type: none"> Oxidative stress in mature rat testis and its developmental changes.Dev Growth Differ. 2010; 52, 657-663. シックハウス症候群による心理ストレス尺度と心理ストレスマーカー、酸化ストレスマーカーの変化と関連性. 日未病システム会誌 2011; 16, 355-357. Effectiveness of serum megakaryocyte potentiating factor in evaluating the effects of chrysotile and its heated products on respiratory organs.Toxicol. Appl. Pharmacol. 2011; 252, 123-129. ラット気管内一回投与によるクリンタイトとアモサイトとその焼成品の酸化ストレスに関する研究.臨床環境医学.2011; 20, 131-140. 遺伝性ポルフィリン症の生化学診断法および診断基準案の作成. ALA-Porphyrin Science 2012; 1, 33-43. アスベストの無害化処理物の安全性および将来への展望. 臨床環境医学. 2013; 22,25-35. 赤芽球 5-アミノレブリン酸合成酵素の異常とポルフィリン代謝. ALA-Porphyrin Science 2013; 2, 19-26. アスベストの焼成無害化処理の安全性:アスベストの焼成無害化処理物の安全性評価に関する最近の知見. 繊維状物質研究.2014; 1, 23-25. 生活環境因子による酸化ストレスからの健康影響とその評価、予防に関する研究. 臨床環境医学.2014; 1,25-33. 健康者における尿中ポルフィリン濃度の日内変動に関する研究 一遺伝性ポルフィリン症の難病指定による基準値の検討ーくらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要. 2016; 49, 45-50. 管理栄養士養成課程に学ぶ大学1年生の基礎学力と公衆衛生学分野の習得度との関連性. 2016;48,67-71. 社会福祉協議会の認知度向上に関する提言. 2017;49,1-6. くらしき作陽大学における一次予防推進のための活動 くらしき作陽大学一次予防ワーキンググループ (中間報告). 2018; 51,129-140 くらしき作陽大学がめざす一次予防に基づいた栄養教育及び社会貢献の展開. 2019; 52,17-34 	<p>聖マリアンナ医科大学医学部講師、非常勤講師 鎌倉女子大学家政学部非常勤講師 北里大学大学院医療系研究科客員研究員 上智学院聖母看護学校非常勤講師</p>	<p>日本公衆衛生学会 日本産業衛生学会 日本衛生学会 日本臨床環境医学会 日本口腔機能水学会 日本健康福祉学会</p>	<p>第36回日本肝臓学会東部会奨励賞 第22回日本臨床環境医学会総会会長賞</p>
18	ニシムラ ミツコ 西村 美津子	准教授		修士(栄養学) 管理栄養士	調理学 応用栄養学Ⅰ 調理学実習Ⅰ、Ⅱ ヘルスケアマネジメント実習 公衆栄養学臨地実習 管理栄養士入門 子どもの食と栄養 総合演習 栄養学演習	<p>【論文】</p> <ol style="list-style-type: none"> 栄養士養成課程の学生における献立作成能力と食事バランスの関連ー食事バランスガイドを用いてー単著 2010年 日本食生活学会誌 21 高齢入所患者の電解質異常と栄養状態の関連 単著 2014年 徳島大学大学院栄養生命科学教育部人間栄養科学専攻 乳幼児期の保育所給食体験と食嗜好の関連ー肉類・魚類の嗜好の違いー 共著 2015年 安田女子大学紀要 44 食品重量の目測と食事調査法(写真法)との関連 共著 2018年 安田女子大学紀要 46 学校教育における献立作成に関する研究 共著 2018年 安田女子大学紀要 46 食品重量の目測と食事調査法(写真法)との関連 第2報 共著 2019年 安田女子大学紀要 47 女子大学生の栄養バランスに配慮した食生活の実践と栄養素・食品群別摂取量との関連. 共著 2020年くらしき作陽大学 作陽短期大学 研究紀要, 53-1 夜遅い食事とエネルギー・栄養素摂取量、食品群別摂取量との関連. 共著 2021年くらしき作陽大学 作陽短期大学 研究紀要, 54 	<p>岡山県保健所 岡山県立岡山病院 山陽学園短期大学食物栄養学科 専任講師 安田女子大学家政学部管理栄養学科 専任講師</p>	<p>日本栄養改善学会 日本公衆衛生学会 日本家政学会 日本咀嚼学会 日本食育学会 日本調理科学会</p>	

19	トミヤマ ヤスユキ 富山 恭行	准教授	<p>博士(医学) 医師 日本内科学会認定内科医 日本肝臓学会認定肝臓専門医・指導医 日本消化器病学会認定消化器病専門医・指導医 日本がん治療認定医機構がん治療認定医・指導責任者 日本感染症学会認定 ICD (Infection Control Doctor) 難病指定医 身体障害者指定医 岡山県地域産業保健センター登録産業医 日本医師会認定産業医 日本医師会認定健康スポーツ医</p>	<p>解剖生理学Ⅰ・Ⅱ 解剖生理学実習 病理学 総合演習 栄養学演習 食活人キャリア</p>	<p>業績リンク: https://researchmap.jp/7000027824</p> <p>【学術論文】 61 編(※筆頭著者 17 編)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Pancreatic ductal adenocarcinoma with acinar-to-ductal metaplasia-like cancer cells shows increased cellular proliferation. <i>Pancreatology</i> S1424-3903(23) 01611-3.doi: 10.1016/j.pan.2023.08.007. 2023 2. Advanced gastrointestinal stromal tumor with intracerebral hemorrhage during sunitinib treatment. <i>Kawasaki Medical Journal</i> 48 169-174. 2023 3. A case of successful treatment with antiretroviral therapy for HIV in a patient with marked liver dysfunction. <i>Heliyon</i> 8(11) e11550-e11550. 2022 4. Endoscopic Eradication of Esophageal Varices Transiently Affects the Development and Severity of Portal Hypertensive Gastropathy. <i>Journal of Clinical and Medical Images</i> 5(14) 1-7. 2021 5. Hepatocellular carcinoma development in diabetic patients: a nationwide survey in Japan. <i>Journal of Gastroenterology</i> 56(3) 261-273. 2021 6. Long-term phlebotomy successfully alleviated hepatic iron accumulation in a ferroportin disease patient with a mutation in SLC40A1: a case report. <i>BMC gastroenterology</i> 21(1) 111-111. 2021 7. Dipeptidyl Peptidase 4 Inhibitors Reduce Hepatocellular Carcinoma by Activating Lymphocyte Chemotaxis in Mice. <i>Cellular and Molecular Gastroenterology and Hepatology</i> 7(1) 115-134. 2019 8. Wisteria floribunda agglutinin-positive Mac-2 binding protein predicts the development of hepatocellular carcinoma in patients with non-alcoholic fatty liver disease. <i>Hepatology Research</i> 48(7) 521-528. 2018 9. Assessment of hepatic fibrosis with superb microvascular imaging in hepatitis C virus-associated chronic liver diseases. <i>Hepatology Research</i> 47(6) 593-597. 2017 10. Multicenter comparative study of laparoscopic and open distal pancreatectomy using propensity score-matching. <i>Journal of Hepato-Biliary-Pancreatic Sciences</i> 22(10) 731-736. 2015 11. Fibroblast activation protein-alpha-expressing fibroblasts promote the progression of pancreatic ductal adenocarcinoma. <i>BMC gastroenterology</i> 15(109) 109-109. 2015 12. Branched-chain amino acids reduce hepatic iron accumulation and oxidative stress in hepatitis C virus polyprotein-expressing mice. <i>Liver International</i> 35(4) 1303-1314. 2015 13. Hepatitis C Virus Core Protein Suppresses Mitophagy by Interacting with Parkin in the Context of Mitochondrial Depolarization. <i>American Journal of Pathology</i> 184(11) 3026-3039. 2014 14. Hepatic oxidative stress in ovariectomized transgenic mice expressing the hepatitis C virus polyprotein is augmented through suppression of adenosine monophosphate-activated protein kinase/proliferator-activated receptor gamma co-activator 1 alpha signaling. <i>Hepatology Research</i> 44(10) E229-E239. 2014 15. Clinical usefulness of non-protein respiratory quotient measurement in non-alcoholic fatty liver disease. <i>Hepatology Research</i> 43(12) 1284-1294. 2013 16. Risk factors for survival and the development of hepatocellular carcinoma in patients with primary biliary cirrhosis. <i>Internal Medicine</i> 52(14) 1553-1559. 2013 17. Type I interferon receptor in peripheral blood mononuclear cells may predict response to intra-arterial 5-fluorouracil. <i>Hepatic Medicine Evidence and Research</i> 3 45-52. 2011 18. Focal Nodular Hyperplasia - Like Nodule with Reduced Expression of Organic Anion Transporter 1B3 in Alcoholic Liver Cirrhosis. <i>Internal Medicine</i> 50(11) 1193-1199. 2011 19. Comparison of therapeutic effects between radiofrequency ablation and percutaneous microwave coagulation therapy for small hepatocellular carcinomas. <i>Journal of Gastroenterology and Hepatology</i> 24(2) 223-227. 2009 20. Radiofrequency ablation versus percutaneous microwave coagulation therapy for small hepatocellular carcinomas: A retrospective comparative study. <i>Hepato-gastroenterology</i> 54(76) 985-989. 2007 21. CO2-enhanced sonographically guided radiofrequency ablation and transcatheter arterial chemoembolization for small hepatocellular carcinoma poorly defined on conventional sonography. <i>Journal of Clinical Ultrasound</i> 35(2) 78-81. 2007 22. Use of intra-arterial carbon-dioxide-enhanced ultrasonography for guidance of radiofrequency ablation and transcatheter arterial chemoembolization in hepatocellular carcinoma. <i>Cardiovascular and Interventional Radiology</i> 29(6) 1111-1113. 2006 23. Thermal ablation therapy for hepatocellular carcinoma : Comparison between radiofrequency ablation and percutaneous microwave coagulation therapy. <i>Hepato-gastroenterology</i> 53(71) 651-654. 2006 24. Carbon dioxide-enhanced sonographically guided radiofrequency ablation plus transcatheter arterial chemoembolization for hepatocellular carcinoma. <i>Journal of vascular and interventional radiology: Journal of Vascular and Interventional Radiology</i> 17(4) 723-726. 2006 25. Improved prognosis of cirrhosis patients with esophageal varices and thrombocytopenia treated by endoscopic variceal ligation plus partial splenic embolization. <i>Digestive Disease and Sciences</i> 51(2) 352-358. 2006 26. Carbon dioxide-enhanced sonographically guided radiofrequency ablation combined with transcatheter arterial chemoembolization for sonographically undetectable hepatocellular carcinoma. <i>Hepato-gastroenterology</i> 52(65) 1344-1346. 2005 <p>※他 35 編</p> <p>【著書】 3 編</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 肝硬変治療マニュアル: エキスパートのコツとさじ加減 南江堂 2019 (ISBN: 9784524248810) 2. 進行肝臓に対する 5-FU 動注/IFN 治療効果予測因子としての末梢血単核球(PBMC)IFN receptor の意義 -a pilot study- メディカルレビューン 2011 (ISBN: 9784895893688) 3. 肝がん「インフォームドコンセントのための図説シリーズ」 医薬ジャーナル社 2009 (ISBN: 9784753223503) <p>【学会発表】 327 件(※筆頭演者 71 件)</p> <p>【社会貢献活動】 53 件(座長・司会・講演)</p> <p>【学術貢献活動】 7 件(学会主催・運営)</p>	<p>川崎医科大学肝胆膵内科学 講師 川崎医科大学付属病院肝・胆・膵内科 医長 川崎医科大学付属病院消化器内科 非常勤医師 くらしき作陽大学栄養学科 准教授</p>	<p>日本内科学会(中国支部評議員) 日本肝臓学会(西支部評議員) 日本消化器病学会(中国支部評議員) 日本消化器内視鏡学会 日本肝臓学会 日本感染症学会 玉島医師会 岡山県医師会 日本医師会</p>	<p>第 25 回日本消化器関連学会週間(JDDW 2017 FUKUOKA)ポスター優秀演題賞 第 43 回日本肝臓学会西部会 男女共同企画・キャリア支援委員会企画最優秀プレゼンター賞</p>
----	--------------------	-----	--	--	---	--	--	---

20	ソシロ ヒサヤ 外城 寿哉	准教授		博士(農学) 放射線取扱者	食品学 I 食品学 II 食品学実験 I 食品学実験 II 栄養学演習	<p>【論文】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. Identification of viral structural polypeptides in the midgut and feces of the silkworm, <i>Bombyx mori</i>, infected with <i>Bombyx</i> densovirus type 2 (共著) <i>Journal of Invertebrate Pathology</i>, 66 巻, p60-67. 2. Comparative analysis of <i>Bombyx mori</i> (Lepidoptera: Bombycidae) densovirus type 2 polypeptides synthesized <i>in vivo</i> and <i>in vitro</i>(共著) <i>Applied Entomology and Zoology</i> 31 巻 p154-159 3. Identification of a novel virus-specific <i>in vitro</i> translation product in the midgut of the silkworm, <i>Bombyx mori</i>, infected with <i>B. mori</i> densovirus type 2(共著) <i>The journal of sericultural science of Japan</i> 66 巻, p38-47 4. Identification of nonviral infection-specific polypeptides in the midgut of the silkworm, <i>Bombyx mori</i>, infected with <i>B. mori</i> densovirus type 2(共著) <i>Journal of insect biotechnology and sericolosy</i> 70 巻, p39-48 5. Accumulation of non-viral 45.5K and 44K polypeptides inversely correlates with that of viral structural polypeptides in the midgut of the silkworm, <i>Bombyx mori</i>, in fected with <i>B. mori</i> densovirus type 2(共著) <i>Journal of insect biotechnology and sericolosy</i> 74 巻, p79-82 6. A germline transgenic silkworm that secretes recombinant proteins in the sericin layer of cocoon(共著) <i>Transgenic Res.</i> 16 巻 4 号, p449-465 7. Single nucleotide polymorphisms(SNPs) in introduced gene cassette of genetically modified soybeans(共著) 秋田栄養短期大学栄養研究所発行 栄養研究 創刊号, p33-39 8. 納豆製造過程における遺伝子組換えダイズゲノム DNA の分解(共著) 秋田栄養短期大学栄養研究所発行 栄養研究 第 2 号、p1-9 9. 加熱処理によるサルモネラ殺菌温度の測定—中心温度 75°C1 分の安全性評価—(単著)秋田栄養短期大学栄養研究所発行 栄養研究 第 2 号、p11-15 10. 管理栄養士国家試験「食べ物と健康」における出題傾向(単著)愛知学泉大学・愛知学泉短期大学紀要 52 号、p153-159 11. 抗菌性物質研究の材料としての植物種子の実用性について(共著) 愛知学泉大学紀要 第 1 巻 第 2 号、p17-22 12. 「親子料理教室」の実践を通して、学生が発揮した社会人基礎力(共著) 愛知学泉大学紀要 第 1 巻 第 2 号、p175-185 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本学術振興会 特別研究員 ・東京大学大学院 リサーチアソシエイト ・公益財団法人ひろしま産業振興機構 研究員 ・武蔵丘短期大学 助手 ・秋田栄養短期大学 講師 ・帝京平成大学 講師 ・愛知学泉大学 准教授 ・四国大学 准教授 	日本食品科学工学会	
21	カゲヤマ ミツコ 景山 美津子	講師		栄養教諭一種免許 管理栄養士	栄養教諭論 I、II 栄養教諭論演習 栄養教育実習指導 教職実践実習(栄養教諭) 給食経営管理実習 I、II 給食管理校外実習 給食経営管理校外実習 総合演習 管理栄養士入門	<p>【著書】</p> <p>災害時に役立つ食の備え 岡山県備前県民局 平成 21 年 3 月</p> <p>非常災害時の栄養・食生活支援マニュアル 岡山県栄養士会 平成 22 年 3 月</p> <p>岡山市中学校給食指導研究のまとめ;岡山市立石井中学校担当 岡山市中学校給食指導研究会 平成 26 年 1 月～平成 30 年 1 月、毎年 1 冊</p> <p>市町村別人気献立;岡山市担当 岡山県学校給食会 平成 29 年 1 月</p> <p>学校の食事;英語科「和食について考えよう」の食育活動等掲載 学校の食事研究会 平成 30 年 12 月 1 月号</p> <p>【論文】</p> <p>スクールランチセミナーについて(親子料理教室) 岡山県栄養改善学会 平成 14 年 2 月(筆頭著書)</p> <p>くらしき作陽大学がめざす一次予防に基づいた栄養教育及び社会貢献の展開 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学 研究機湯第 52 巻第 2 号 2019 年P17～P34(共著)</p> <p>“簡単、美味しく、健康に!”地域テレビで情報発信「SAKUYO クッキング」の取組 岡山県栄養改善学会 2020 年(共著)</p> <p>栄養教諭養成における栄養教育実習に関する指導方法の検討 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学 研究機湯第 53 巻第 2 号 2020 年P37～P43(単著)</p> <p>食品ロス削減のための食育活動 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学 研究機湯第 54 巻第 2 号 2021 年P61～P68(共著)</p>	<p>岡山市立大宮小学校 学校栄養職員 昭和 54 年 4 月～昭和 60 年 3 月</p> <p>岡山市立内山下小学校 学校栄養職員 昭和 60 年 4 月～平成 4 年 3 月</p> <p>岡山市立石井小学校 学校栄養職員 平成 4 年 4 月～平成 9 年 3 月</p> <p>岡山市立弘西小学校 学校栄養職員 平成 9 年 4 月～平成 13 年 3 月</p> <p>岡山市立旭竜小学校 学校栄養職員 平成 13 年 4 月～平成 20 年 3 月</p> <p>岡山市立幡多小学校 学校栄養職員 平成 20 年 4 月～平成 25 年 3 月</p> <p>岡山県栄養士の副会長兼務 平成 20 年 6 月～平成 22 年 6 月</p> <p>岡山市町村防災対策研究協議会委員兼務 平成 20 年 6 月～平成 21 年 3 月</p> <p>岡山県栄養士の災害時の栄養・食生活マニュアル委員長兼務 平成 20 年 6 月～平成 22 年 6 月</p> <p>岡山市立石井中学校 学校栄養職員 平成 25 年 4 月～平成 31 年 3 月</p> <p>岡山市学校給食中学校基本献立作成委員会の副責任者兼務 平成 25 年 6 月～平成 26 年 6 月</p> <p>岡山市学校給食中学校基本献立作成委員会の責任者兼務 平成 26 年 6 月～平成 27 年 6 月</p> <p>岡山市北区2栄養教諭・学校栄養職員研修会責任者兼務 平成 27 年 6 月～平成 31 年 3 月</p> <p>岡山市中学校給食指導研究会の事務局長兼務 平成 28 年 6 月～平成 30 年 6 月</p> <p>岡山県学校給食会物資専門委員兼務 平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月</p> <p>岡山県学校給食会経営委員会委員兼務 令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日</p> <p>岡山県学校給食会経営委員会委員兼務 令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日</p> <p>岡山市学校給食会評議員兼務 令和 5 年 6 月 13 日～令和 9 年 6 月 30 日</p>	日本給食経営管理学会 日本栄養士会	
22	マツモト ヲユキ 松本 隆行	講師	情報システム委員長	博士(理学)	キャンパスライフデザイン I・II ITリテラシー基礎 情報処理 食統計学 健康 情報実習 I・II	<p>論文: ・Evaluation of Uncertainties in Measurement of Isotopic Abundance by Semi-quantitative Analysis with TOF-SIMS, J. Condensed Matter Nucl. Sci. 11 (2013) 93-100(共著) ・情報処理技術に対する意識と 情報処理関連科目の履修状況、くらしき作陽大学研究紀要、第 49 巻 第 2 号 (通巻 第 88 号) 2016 (共著) ・小学校教員採用試験受験学生の体力特性について—採用試験合格者と不合格者との比較—、くらしき作陽大 学・作陽音楽短期大学 研究紀要 第 52 巻第2号(通巻第 93 巻)2019 年(共著) ・データ 処理課題の解決における情報検索の有効性、CIEC・CIEC 春季カンファレンス 2020 論文集、2020 年 (共著)</p>	1997.6—2002.3 作陽短期大学情報処理学科(助手を経て講師)2003.4 より現職	日本物理学会 情報処理学会 日本国際 教養学会	

23	オカミヨカ 小上 和香	講師		修士(臨床栄養学) 管理栄養士	<p>栄養教育論Ⅰ・Ⅱ 栄養教育論実習Ⅰ・Ⅱ 臨床栄養学臨地実習 管理栄養士入門</p>	<p>[著書] ・栄養教育・指導実習ワークブック第3版 株式会社みらい 2020(共著) ・栄養教育論-栄養の指導-第22版 学健書院 2020(共著) ・問題思考型栄養教育論 ver.4 管栄出版 2015(共著) ・2011年管理栄養士国家試験合格 ONO 受かるタ メディカ出版 2010(共著)</p> <p>[論文] ・Long-term effects of a 30% hepatectomy on serum biochemistry and longevity in male adult rats. Kawasaki Journal of Medical Welfare7(2):1-6,2001(筆頭著者) ・Age-related Serum Lipids And Longevity in Hepatectomized Rats. Kawasaki Journal of Medical Welfare8(1):1-4,2002(共著) ・Effect of Dietary Restriction on Survival Rate and Serum Biochemical Parameters in Hepatectomized Rats.Kawasaki Journal of Medical Welfare9(2):45-48,2003(筆頭著者) ・体脂肪率の季節変動とその性差および地域差 くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要第38巻第2号 pp51-63(2005)(共著) ・若年女性の身体意識と体脂肪率および栄養摂取量との関係からみた栄養教育の方向性に関する一考察 くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要第39巻第2号 pp1-19(2006)(共著) ・保護者の就労状況および行動変容の準備性が子どもの食生活に与える影響 くらしき作陽大学作陽音楽短期大学研究紀要 49巻第2号 pp51-59(2016)(筆頭著者) ・児童におけるICTを活用した栄養教育の実践 日本幼児健康教育学会誌第4巻第1号 pp19-24(2018)(共著) ・くらしき作陽大学における一次予防推進のための活動 ―くらしき作陽大学一次予防ワーキンググループ中間報告―くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第51巻第2号 pp129-140(2018)(共著) ・大学生の食育 SAT システムを用いたカルシウム摂取の意識向上について くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学 研究紀要 第52巻第1号 pp49-60(2019)(共著) ・くらしき作陽大学がめざす一次予防に基づいた栄養教育及び社会貢献の展開 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学 研究紀要 第52巻第2号 pp17-34(2019)(共著) ・夜遅い食事とエネルギー・栄養素摂取量、食品群別摂取量との関連 くらしき作陽大学作陽短期大学研究紀要第54巻第1号 pp35-42(2021)(共著) ・汁ものにおける塩分量・塩分濃度の変化 川崎医療福祉学会誌 32巻1号 pp 165-170(2022)(共著)</p>	くらしき作陽大学助手	<p>日本栄養改善学会 日本栄養食糧学会 日本スポーツ栄養学会 日本栄養学教育学会</p>
24	ササキ タエコ 佐々木 妙子	講師		修士(臨床栄養学) 管理栄養士	<p>フードシステム論 給食経営管理論 給食経営管理実習Ⅰ・Ⅱ ヘルスケアマネジメント実習A・B 給食管理校外実習 給食経営管理臨地実習 管理栄養士入門</p>	<p>(著書) ・エネルギーコントロールの栄養食事療法, 建帛社, 2009 ・くらしき作陽大学食文化学部500kcal台のバランスメニュー, 株式会社ハローズ, 2016 ・めざせ合格管理栄養士国家試験応用力試験対策パーフェクトガイド, 株式会社科学同人,2021</p> <p>(論文) 「さくようヘルスケアレストラン」を利用したヘルスケアマネジメント実習の構築 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第48巻第1号pp39-51, 2015(筆頭著者)</p>	川崎医科大学附属病院 管理栄養士 株式会社第一食品	<p>日本栄養改善学会 日本給食経営管理学会</p>
25	ハラダ ナキ 原田 凪	助教		修士(体育学) 管理栄養士 公認スポーツ栄養士	<p>基礎栄養学 応用栄養学 栄養学実習 応用栄養学実習</p>	<p>(論文) スポーツクライマーに対する栄養サポートの実践例. 登山研修 Vol.35,2020(共著) ユーススポーツクライマーに対する栄養指導のあり方. 登山研修 Vol.34, 2019(共著) リードクライミング競技のシミュレーション時におけるパフォーマンス及び筋力・生理応答. 登山医学. 登山医学 36巻,2006(共著)</p>		<p>日本スポーツ栄養学会</p>

【くらしき作陽大学 子ども教育学部】 専任教員数24名 ■子ども教育学科									
No.	氏名	職位	役職	学位(資格)	主な担当科目	主な研究業績	主な職歴	所属学会	賞罰等
1	フクシマ ハルコ 福島 治子	教授	子ども教育学科 長	修士(教育学) 高等学校教諭専修免許状 (英語・国語) 中学校教諭専修免許状 (英語・国語)	小学校英語 I 小学校英語 II 小学校英語指導法 Basic English B Advanced English B インターンシップ総社	〔論文・単著〕 小学校英語の教科化に向けた教養課程における英語教育. 『くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要』第 50 巻第 1 号・第 2 号合併号. pp3-14. 2017 年 〔教育実践報告・単著〕 小学校教員養成における英語科の授業実践力向上のための取組. 『くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要』第 54 巻第 1 号に合冊. pp49-60. 2021 年 〔論文・共著〕 教養英語充実のための全学的な英語多読指導の成果と課題ーオンラインシステムを活用した実践ー. 『くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要』第 50 巻第 1 号・第 2 号合併号. pp1-13. 2017 年 模擬授業観察による ICT を活用した学生フィードバック分析ー小学校外国語活動・外国語の指導技術の向上を目指してー. 『くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要』第 51 巻第 2 号. pp73-83. 2018 年 大学初年次教育における英語多読の教育効果に関する研究. 『くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要』第 52 巻第 2 号. pp 53-62. 2019 年	岡山県内公立中学校教諭 岡山県教育庁副参事 岡山市内公立中学校教頭 岡山大学教育学部附属中学校副校長 岡山市教育委員会審議監 岡山市内公立中学校校長 岡山県中学校長会会長 全日本中学校長会理事	小学校英語教育学会 日本児童英語教育学会	文部科学大臣教育者表彰受賞
2	セヤマ ユウ 瀬戸山 悠	講師	学科長 学生募集広報委員 長	臨床心理修士(専門職) 臨床心理士 公認心理師 心理リハビリテーションスーパーバイザー 放課後児童支援員	病虚弱児の教育 知的障害児の心理・生理・病理 肢体不自由児の心理・生理・病理 病虚弱児の心理・生理・病理 特別支援学校教育実習 育人キャリア I	瀬戸山悠・原田愛香・橋本正巳(2023)SLD 児に対する漢字学習指導におけるかかわりの検討-学習態度の変容の視点から- くらしき作陽大学 作陽短期大学 研究紀要 55(2) 瀬戸山悠・藤井裕希奈・橋本正巳(2022)自閉スペクトラム症児に対する言葉遣いの支援に関する事例的検討 くらしき作陽大学 作陽短期大学 研究紀要 55(1) 瀬戸山悠・松井蘭・橋本正巳(2021)心理解の指導におけるオンラインツールの可能性 くらしき作陽大学 作陽短期大学 研究紀要 54(2) 瀬戸山悠・遠矢浩一(2017)他者への働きかけの視点からみた自閉スペクトラム症児に対する動作法の効果 九州大学総合臨床心理学研究, 8 巻 瀬戸山悠(2016)内転緊張の強いトレーニーのリラクゼーション 心理リハビリテーション研究所, ふえにつくす, 74 巻	九州大学大学院人間環境学研究院学術研究員(附属総合臨床心理センター主任) 鹿児島大学大学院臨床心理学研究科特任助教 中村学園大学非常勤講師 鹿児島第一医療リハビリ専門学校非常勤講師	日本リハビリテーション心理学会 日本心理臨床学会 日本特殊教育学会 日本臨床心理士会 岡山県公認心理師・臨床心理士協会	
3	ナガハマ ミネコ 長濱 美根子	教授		教育学士 幼稚園教諭一種免許 小学校教諭一種免許	生活 I・II 生活科指導法 教育実習指導 生徒・進路指導論 育人キャリア	岡山県副読本「守り育てよう！わたしたちの川」(共著) 倉敷市サポートブック「かがやき手帳」(共著) 「地域資源を生かした生活科の学習」に関する実践研究 「不登校支援」に関する実践研究 「生徒指導と特別支援教育の視点を生かした授業づくり」に関する実践研究 「ユニバーサルデザインの推進による援助集団の形成と学力向上」に関する実践研究 「関連的な道徳の学習」に関する実践研究	倉敷市小学校教諭 岡山県教育庁指導課 指導主事 倉敷市教育委員会 倉敷教育センター 指導主任、館長 倉敷市立小学校長 (菅生小、倉敷東小)	日本生活科・総合的学習教育学会	
4	タノ ヨウイチロウ 田野 洋一郎	教授		修士(教育学) 社会福祉士 応用心理士	社会福祉 社会的養護 I 保育実習 I 保育実習指導 I 他	<論文> 非行少年の悩みと施設収容の効果(共著) 児童虐待への初期対応の現状(共著) 日本における児童虐待対応のあり方に関する一考察(単著)他	警視庁(心理職) 岡山県中央児童相談所長 岡山県女性相談所長 岡山県立成徳中学校長 はくほう会医療専門学校非常勤講師 岡山大学大学院社会文化科学研究科非常勤講師 岡山県社会福祉審議会委員	日本教育心理学会 日本応用心理学会	岡山県警察本部長表彰(青少年の健全育成)
5	オカダ エイゾウ 岡田 英三	教授		教育学士 小学校教諭一級普通免許状 中学校教諭一級普通免許状(社会) 高等学校教諭二級普通免許状(社会) 特別支援学校教諭二種免許状	社会科指導法 社会 I・II 育スパート入門 育人キャリアⅢ 教職実践演習 総合的な学習の時間の指導法	「学び方を培う生活科・社会科の授業」明治図書(共著)1991 「自ら『学ぶ目的』をもつ授業」明治図書(共著)1994 「調べ学習 社会科の授業づくり①」国土社(共著)1997 「新たな自分をつくる社会科学習の基礎・基本」明治図書(共著)2002 『「社会」と向き合う子どもを育てる社会科学習」岡山県小学校教育研究会社会科部会(共著)2015 「主体的に生きる子どもを求めて(1・2・3 年次)」岡山大学教育学部附属小学校研究紀要(共著)1991~1993 「自ら『学ぶ目的』をもつ」授業づくり(1・2 年次)」岡山大学教育学部附属小学校研究紀要(共著)1994~1995 「子どもが学びを作る授業(1・2 年次)」岡山大学教育学部附属小学校研究紀要(共著)1996~1997 「二十一世紀をしながらに生きる子どもの育成(1 年次)」岡山大学教育学部附属小学校研究紀要(共著)1999 「ESD 教育の実践と授業力向上を目指した学校経営」(「新たな知を拓き人間性豊かな社会を築く日本人の育成 II (教育研究シリーズ第 54 集)」全国連合校長会(共著)2016	岡山市公立小学校教諭 岡山大学教育学部附属小学校教諭 岡山市内公立小学校校長 岡山市初任者研修拠点校指導教員 岡山県小学校教育研究会社会科部会会長		

6	ヨヤマ マサヒロ 横山 昌弘	教授		教育学士 小学校教諭一種免許 中学校教諭一種免許(理科) 高等学校教諭二種免許(理科)	理科Ⅰ・Ⅱ 理科指導法 特別活動の指導法 教育実習指導 コミュニティライフデザイン 総合実践演習Ⅱ 教職実践演習 小学校教育課程論	【著書】 ・「親子で楽しむ岡山の自然たんけん」(共著)1995 ・「児童の思いや願いを生かす理科学習の在り方」(共著)1996 ・「学習評価に関するQ&A」(共著)2004 ・「新学習指導要領(理科)に即したCD-ROM」(共著)2000 ・「人権教育指導資料Ⅳ「男女平等教育編」(共著)2007 ・「おもしろ実験研究所」(共著)2016 ・「改訂新版おもしろ実験研究所」(共著)2020 【論文】 ・「物の変化の規則性についての見方や考え方を育てる指導の在り方についての研究」(単著)1989 ・「生命の連続性についての見方や考え方を育てる指導の在り方」(単著)1993 ・「生きる力を育む放送教育の在り方についての研究」(共著)1998 ・「自然への感性を高める理科指導の在り方についての研究」(単著)1998 ・「友だちと心を通わせながら全国発信に向けた思考の交流を促進する中央小型協同学習の推進」(単著)2017 ・「命の大切さを実感し命を守ることのできる幼児を目指して」(共著)2019 ・「命の大切さを実感し、自ら命を守ることのできる子どもを目指して」(共著)2021	岡山県内小学校教諭 総社市教育委員会 指導主事 岡山県内小学校長 高梁市立幼稚園長	日本授業UD学会 日本理科教育学会	2017 日本教育公務員弘済会研究論文最優秀賞 2017 岡山県教育関係功労者表彰 2019 日本教育公務員弘済会研究論文優秀賞 2020 ティーチング・アワード表彰 2021 日本教育公務員弘済会教育論文優良賞
7	オヤマ ケイ 大山 敬子	教授		教育学士 中学校教諭一級免許状(国語) 中学校教諭二級免許状(音楽) 高等学校教諭二級免許状(国語)	音楽 音楽基礎 弾き歌い	「だれにでもできるバンド指導」 ヤマハバンドクリニック実践発表・事例集 「音楽科授業実践事例」「学校の歌声を高める歌唱・合唱」 音楽之友社:教育音楽(中高版)連載 「積極的な生徒指導～幸せの学び」の研究と実践 文部科学省調査研究協力者会議報告 「合唱音楽の発展を求めて」 合唱団こぶ指揮者としての活動実践	井原市・総社市公立中学校教諭 総社市立総社西中学校校長 岡山県中学校音楽研究会会長 岡山県音楽教育協議会会長 全日本音楽教育研究会理事 岡山県合唱連盟副理事長 総社市教育委員		文部科学省全国優秀教員表彰岡山県教育功労者表彰 近藤安个指揮者賞 総社市教育委員会表彰(団体) 谷口澄夫教育奨励賞(団体) 岡山県芸術文化賞準グランプリ(団体)
8	トキ ヤスミ 土岐 泰通	教授	学生・学修支援 委員会ラーニング サポートセンター長	教育学士 小学校教諭一種免許状 中学校教諭二種免許状(保健体育)	ラーニングスキルズ 保育・教職実践演習 キャリア教育	実用新案:サイコロ(平成7年2月7日)(登録番号第2050149号) 著書 ・プロファイル学校運営トラブルシューティング(共著) ・操作を生かした「数と計算」の授業(共著) ・授業のコミュニケーション分析入門(共著) ・よい授業を創る授業分析法(共著) ・算数授業研究子どものつまずき75の診断と治療(共著) ・新学習指導要領と学校経営全課題(共著) 論文 ・「コミュニケーションのパターン化による授業改善法の開発」 ・教師と児童の交互作用を記述するためのフェイス・ダイアグラム ・発問構成のパターン化による授業分析法 ・「図形の指導内容に関する研究」系統化 ・「岡山方式による授業分析システム」—岡山市立宇野小学校の実践— ・教員志望学生の指導のあり方 ・高度な専門性と実践的な指導力を有する教師の育成プログラム「教師力養成講座」の開発	岡山県内公立小学校教諭 岡山市教育委員会学事課長 岡山市内公立小学校長 岡山県小学校長会会長 全国連合小学校長会常任理事 岡山大学大学院教育学研究科教授 岡山大学教師教育センター教授(特任) 岡山市北区選挙管理委員会委員長	岡山県教育工学研究協議会 岡山大学算数・数学教育学会	教育功労者文部科学大臣表彰 視聴覚教育功労者文部科学大臣表彰 岡山市「自治功労章」 瑞宝双光章(令和4年春)
9	イバ ヨシコ 市村 よし子	教授		教育学士 中学校教諭1種国語・外国語(英語) 高等学校教諭2種国語・外国語(英語)	国語ⅠⅡ 国語科指導法 育スパート基礎 くらしき学 キャンパスライフデザインⅠⅡ 育人キャリアⅡ	【論文】 ・中学校国語における自己表現の指導に関する研究(岡山県教育センター 研究紀要 第214号 2000年) ・自己表現力の育成に関する研究(岡山県教育センター 研究紀要 第230号 2002年) ・小学校教員養成課程における国語科音声言語の教材開発(くらしき作陽大学・作陽短期大学 研究紀要 第50巻第1号・第2号合併号 2017年) 【著書(共著)】 ・『道徳と心の教育』ミネルヴァ書房	岡山県教育センター指導主事 倉敷市教育委員会事務局職員 倉敷市立玉島西中学校長 倉敷市立南中学校長	日本国語教育学会 日本道徳教育学会 日本道徳教育方法学会	なし
12	オカムラ レイコ 岡村 玲子	教授		保育士資格 幼稚園教諭二種免許状	子ども家庭支援論 子ども家庭支援の心理学(子ども) 子ども家庭支援の心理学(短幼) 子育て支援 子育て支援実践演習 育スパート基礎 育人キャリアⅠ 育人キャリアⅢ 在宅保育 保育者論 保育実習指導Ⅰ・Ⅱ 保育実習Ⅰ・Ⅱ 保育・教職実践演習 ゼミナール	障害児保育 安心して生活するための手立てや支援の研究 園の防災を考えた危機管理(園舎の安全)に関する研究 安全に対する知識向上を目指した環境検証の研究	岡山市公立保育園保育士 岡山市公立保育園副園長 岡山市公立保育園園長 岡山県保育協議会副会長 全国保育協議会公立保育所委員		

11	タニ ナオコ 谷 尚子	教授		幼稚園教諭1級普通免許 小学校教諭2級普通免許	保育内容(環境) 保育内容(環境)の指導法 保育学 保育・教職実践演習 総合実践演習Ⅰ 総合実践演習Ⅱ 幼稚園教育実習指導(教育実践基礎演習Ⅱ)	「遊びを通して幼児の学びを豊かにする指導はどうあればよいか」についての実践研究 「学びに向かう力」を育む環境構成と援助についての実践研究 3歳児のあそびアイデア集(共著) 岡山式カリキュラム-就学前教育から小学校教育への接続を求めて-(共著)	岡山県公立幼稚園・こども園長会会長 全国幼児教育研究協会 岡山支部長	全国幼児教育研究協会	
12	コバヤシ トモオ 小林 朝雄	教授		文学士 中学校教諭一種免許状(社会) 高等学校教諭一種免許状(地歴・公民) JADP キャリアカウンセリングスペシャリスト	初等教育方法論 教育方法・技術論 生徒指導方法論	【著書】 ・国際理解教育大系7巻(教育出版、共著) ・ヒューマンネットワークをひらく情報教育(高陵社書店、共著) ・総合的な学習の時間の理論と実践(実教出版、共著) 【論文】 ・インターネットを通じた学校間の交流(単著) ・教育学部・県教育委員会の連携協力体制を基盤とする教師教育システムの開発(共著) ・タブレット PC を活用した学習支援(単著)	岡山県公立中学校教諭 岡山県総合教育センター指導主事・情報教育部長 岡山県公立中学校校長 吉備国際大学 非常勤講師 ノートルダム清心女子大学 公務員対策講座講師	日本教育メディア学会	オーストラリア大使館・豪日交流基金 授業プランコンテスト優秀賞 RSK山陽放送 教育賞 上月教育財団情報教育 優良賞 文部科学大臣教育者表彰
13	ヒカシカワ ヒロキ 東川 博昭	教授		修士(学校教育学) 小学校教諭専修免許状 養護学校教諭専修免許状 公認心理師 心理リハビリテーションスーパーバイザー	特別支援教育総論 視覚障害児教育総論 肢体不自由児の教育 発達障害児教育総論 重複障害児教育総論 特別支援学校教育実習 行動・学習支援実習 自立活動実践演習 発達支援理論演習 発達支援実践演習	著書 「教科教育と特別支援教育のコラボレーションー授業研究会新たな挑戦」(共著) 「気になる子どもの支援ハンドブックⅡ 学習事例編〜マルチアレンジングサポートのすすめ〜」(共著) 「障害の重い子どもへのかかわりハンドブック〜マルチアレンジングサポートの観点から〜」(共著) 「小児看護9月号 学校における看護師の役割」(共著) 論文 「発達障害の疑われる幼稚園児に対する就学支援プログラムの効果の検討」(共著) 「移行支援システムの構築に向けたセンター校の取り組みーアンケート調査をもとに地域ニーズを捉えた小中移行支援システムづくりー」(共著) 「発達障害のある幼稚園児に対する就学準備支援プログラム」(共著) 「SSTを取り入れた幼稚園から小学校への移行支援」(共著) 「発達障害のある子どもの支援をつなぐ」(共著) 「熟練教師の実践に学ぶ、通常学級におけるニーズのある子どもへの支援」(共著) 「移行システムの構築に向けたセンター校の取り組み〜アンケート調査をもとに地域ニーズを捉えた小中移行支援システムづくり〜」(共著)	兵庫県内公立小学校教諭 兵庫県内公立特別支援学校教諭 明石市教育委員会事務局主幹 明石市福祉部発達支援課主幹 兵庫県明石市立明石養護学校 校長 兵庫県肢体不自由教育校長会 会長 兵庫県特別支援教育諸学校校長会 副会長 兵庫県特別支援教育振興会 理事 兵庫県肢体不自由児者協会 評議員 明石市中心身障害児就学指導委員会就学指導委員 明石市特別支援教育巡回指導員(専門家チーム) 兵庫教育大学 非常勤講師 武庫川女子大学 非常勤講師	日本特殊教育学会 日本LD学会 日本心理臨床学会 日本リハビリテーション心理学会	兵庫県優秀教職員表彰(教育長表彰)
14	ヨシダ ヤスヒコ 吉田 裕彦	教授		学位: 修士(教育学) 資格: 養護学校教諭一種免許 聾学校教諭二種免許 小学校教諭専修免許 幼稚園教諭二級普通免許 15 中学校教諭一級普通免許(社会) 高等学校教諭二級普通免許(社会) 特別支援教育士 心理リハビリテーションスーパーバイザー	知的障害児の教育Ⅰ 知的障害児の教育Ⅱ 特別支援教育総論 発達障害児教育総論 視覚障害児教育総論 重複障害児教育総論 行動・学習支援演習 自立活動実践演習 発達支援理論演習 発達支援実践演習 特別支援学校教育実習 総合実践演習Ⅱ 育人キャリアⅣ 育スパートⅠ	【著書】 三田市における縦横連携〜サポートファイルを横連携へと広げる取組(単著)2020 障害の重い子どもへのかかわりハンドブック(共著)2016 気になる子どもの支援ハンドブックⅡ 学習事例編(共著)2014 特別支援教育から考える通常学級の授業づくり 学級経営・コンサルテーションの実践(共著)2013 発達障害の子がいるクラスの授業・学級経営の工夫(共著)2008 【論文他】 (共著)2008 自閉症児におけるボードゲームを利用した社会的スキル訓練の効果「行動療法研究」(日本行動療法学会)第34巻第3号 P311-323 (単著)2017 一人一人の自立と社会参加を目指した交流及び共同学習 第61回全国特別支援学校肢体不自由教育教頭研究協議会東京大会冊子 (共著)2005Acquisition and Generalization of Social Skills Using Table Game for a Student with high Functioning Autism Third International ABA Conference: Beijing, China (共著)2004 自閉症児に対する携帯電話のスケジュール機能を利用したセルフ・マネージメント・スキル訓練の効果 日本特殊教育学会 第42回大会発表論文集 (単著)2004 ぬくもりを休から心へ 「訓練」から日常へ そして明日へ 兵庫リハビリテーション心理研究別冊 16巻	兵庫県内小学校教諭 兵庫県内特別支援学校教諭・教頭・校長 三田市教委主幹・特別支援学校設置準備担当参事 武庫川女子大学非常勤講師 関西国際大学非常勤講師	日本リハビリテーション心理学会 日本行動療法学会 日本LD学会	
15	ツルミ アキコ 鶴海 明子	教授		保育士資格 幼稚園教諭一級普通免許状	保育内容(人間関係) 保育内容(人間関係)の指導法 幼児教育方法論 教職論 育スパート入門 育スパート基礎 総合実践演習Ⅱ 保育・教職実践演習 子育て支援実践演習 教育実習指導 ゼミナール(実技型)	岡山式カリキュラム-就学前教育から小学校教育への接続を求めて-(共著) 障害児保育の実践研究 人間関係をテーマとした実践研究	岡山市公立幼稚園教諭 岡山市教育委員会指導主事 岡山っ子育成局幼児教育専門監 岡山市公立認定こども園園長 岡山市公立園長会会長		県下都市優良職員表彰

16	マツタ ミツエ 松田 光恵	准教授	学長補佐 学生・学修支援 委員長	修士(文学)	コミュニケーション論 総合実践演習Ⅱ キャリア形成セミナー 育人キャリアⅢ ゼミナール 卒業研究	論文(共著) ①社会的現実を作るメディアトーク—ニュース報道の共鳴化— ②ワイドショーの構造分析—形式の概念化とスタジオトークとの関連性— ③ソーシャルネットワーキング・サービスの利用に関する調査—mixi ユーザーの意識と行動— ④ペット意識尺度の再検討の試み—ペットブームを支えるペット意識の構造— ⑤テレビ CM における動物描写の内容分析 ⑥自己意識が対人関係能力の向上に及ぼす影響 ⑦目的を明確化したボランティア活動が就業力に及ぼす影響 論文(単著) ①地域密着型電子掲示板に関する研究 ②人とコンパニオン・アニマルに関する文献レビュー—犬との関係を視野にいれて— ③ペットロスに関する電子掲示板分析 ④ペットは家族とみなせるか(1)—家族概念と主観的家族についての検討— ペットは家族とみなせるか(2)—飼育経験の有無が与える影響— ⑤壮年期世代のペット喪失感情について(1)—飼い主の語りの探索的分析 回顧を中心に— 壮年期世代のペット喪失感情について(2)—喪失からの人格的成長、こころの再建について—翻 訳(共同) 〔翻訳〕 ①「アート・ワールド」(第 2 章担当)、ハワード・S・ベッカー著 報告書(共著) ①インターネット社会におけるスキャンダル—メディアと共鳴する対人コミュニケーション—	(株)エイベックス勤務 (株)あたらす 21 パソコンスクール講師 くらしき作陽大学食文化学部非常勤講師 くらしき作陽大学子ども教育学部准教授	日本心理学会 日本社会心理学会 ヒトと動物の関係学会	
17	ハヤシ マサシ 林 幹士	准教授		修士(教育学) 中学校教諭一種免許状 (社会) 養護学校教諭一種免許状 特別支援学校教諭専修免 許状	幼児理解の理論と方法 障害児保育Ⅰ・Ⅱ 保育実習指導Ⅰ(施設) 保育・教職実践演習	【論文】 林幹士・村上紅緒・小林朝日・金川明日香・杉本正和・園田雪恵・中重直俊(2023) 姫路日本短期大学専攻科の学生によるオンライン 保育実践—鹿児島県鹿屋市にあるつみね保育園の子どもの交流から—姫路日本短期大学紀要、46 巻。 中重直俊・林幹士・勝木洋子・濱田敏子・佐藤栄悟(2022) with コロナ時代の保育者のやりがいと労働環境：姫路市における保育の人 材確保、姫路日本短期大学紀要、45 巻。 【著書】 教育相談の理論と実践(2020) ふうろう出版(共著)	神戸教育短期大学 姫路日本短期大学 甲南女子大学	日本保育学会 日本保育者養成教育学会 日本学童保育学会	
18	オカイ カツアキ 岡井 克明	講師		体育学士 日本スポーツ協会公認コ ーチ	体育Ⅰ 体育Ⅱ 保育内容(表現) 保育内容(表現)の指導法 ウインタースポーツ	(共著)「幼児の発育発達と運動指導法—ゴール動作を目指した習得法1—」:岡山大学スポーツ教育センター (共著)「大学体育授業における e-Learning を活用した身体活動増進プログラムの長期効果」:岡山大学スポーツ教育センター	株式会社天満屋 岡山県体操協会理事 岡山県体操協会事務局長 岡山市体操協会監事 岡山県トップアスリート指導員 国民体育大会(体操)監督・コーチ 岡山 momo 体操クラブ代表 NPO 法人桃太郎夢クラブ外部コーチ 岡山県南部健康づくりセンター非常勤講師 岡山大学非常勤講師 倉敷芸術科学大学非常勤講師 岡山赤十字看護専門学校非常勤講師	日本幼児体育学会 (公財)日本スポーツ協会 (公財)岡山県スポーツ協会	
19	フジタ ユキ 藤田 由起	講師		修士(臨床心理学) 臨床心理士 公認心理師 心理リハビリテーションレ ーナー	教育心理学 心理学 子どもの理解と援助 子ども家庭支援の心理学 教育相談の理論と方法 保育実習Ⅰ 保育実習指導Ⅰ 育人キャリアⅡ・Ⅲ キャンパスライフデザイン Ⅰ・Ⅱ	【論文等】 藤田由起・遠矢浩一(印刷中)ヤングケアラーの健康的で前向きな生活を支える要因の検討—複線経路・等至性モデルを用いて—。リ ハビリテーション心理学研究, 49(1). 藤田由起・岡本悠那(印刷中)ヤングケアラーの相談・支援に必要な要素に関する研究—大学生への実態調査を通して—。くらしき作 陽大学 作陽短期大学 研究紀要, 56(1). 藤田由起・遠矢浩一(2023)精神疾患患者の配偶者の生きがい感と家族関係の関連—ヤングケアラー支援の観点から—。日本特殊 教育学会第 61 回大会発表論文集, P3B-27. 藤田由起(2023) 保育者養成課程に在籍する大学生のアイデンティティ・ステイタスと保育職への認知の関連—実習未経験の大学生に 関する検討—。くらしき作陽大学 作陽短期大学 研究紀要, 55(2), 61-70. 藤田由起・遠矢浩一(2022) ヤングケアラー的役割を有する子どもの家族関係と精神的健康の関連—ケア役割、母親の養育態度、きよ うだい関係に着目して—。特殊教育学研究, 59(4), 223-233. ※日本特殊教育学会令和 4 年度研究奨励賞 受賞論文 藤田由起・遠矢浩一(2022) 不安定な環境下でケアを担った経験を有する成人の内的体験。日本心理臨床学会第 41 回大会発表論文 集, 312. 藤田由起・遠矢浩一(2021)精神疾患の母親と暮らす子どものケア役割の程度が精神的健康に及ぼす影響。日本教育心理学会総会 発表論文集, 63, 387. 藤田由起・沖田夏美・樋渡由貴・井手沙織・尾方里帆・遠矢浩一(2019)きょうだいの障がい有無がきょうだい関係の認知や対人関係に 及ぼす影響。九州大学総合臨床心理研究, 10, 17-24. 他 【著書】 藤田由起(2022)児童虐待への対応。住本克彦(編著)コンパス教育相談	九州大学大学院人間環境学府附属総合臨 床心理センター 相談員 福岡市教育委員会発達教育センター 教育 相談専門相談員(非常勤) 久山町教育委員会 特別支援教育相談員 他	日本心理臨床学会 日本教育心理学会 日本特殊教育学会 日本発達心理学会 日本リハビリテーション心理学 会 日本臨床心理士会 岡山県公認心理師・臨床心理 士協会	日本特殊教育学会 令和 4 年度研究奨励賞受 賞
20	オリハシ ヨシコ 渡橋 佳子	講師		Master of Education オーストラリア	Basic English Advanced English 英語・資格セミナー 小学校英語	【中国地区英語教育学会発表】大学生の長期休暇における自主学習継続のための取り組み 【中国地区英語教育学会誌】Online English Self-Study by University Students: A Study on Motivation and its Effectiveness During a Long Vacation(共著) 【全国英語教育学会発表】大学生の夏期休暇の自主学習について～自律した学習者を育成するために～	福山市立大学	全国英語教育学会 中国地区英語教育学会	

21	ウダ ヒビキ 宇田 響	助教		修士(教育学) 小学校教諭一種免許状 中学校教諭一種免許状 (社会)	教育学概論 教職論 教育の制度と経営 キャンパスライフデザイン I・II 学習支援理論演習 学習支援実践演習 教育実習指導 教育実習 ゼミナール 卒業研究	・宇田響, 2023,「ボーダーフリー大学生に学習習慣を身につけさせるのがなぜ困難なのか:私立 Z 大学における教育学系学部を事例として」『教育学研究ジャーナル』第 28 号, pp.63-72. ・宇田響・山本優・山田浩之・尾川満宏, 2023,「総合的な学習/探究の時間における指導のあり方:小学校・中学校・高等学校での学習方法と能力の向上感の関連性に着目して」『教育社会学研究年報』第 11 号, pp.1-9. ・山本優・宇田響・佐々木龍平・山田浩之・尾川満宏, 2023,「総合的な学習/探究の時間における指導の課題」『教育学研究紀要(CD-ROM 版)』第 68 巻, pp.25-36. ・宇田響・北岡優, 2023,「教職を志す学生の校則の運用に関する認識」『くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要』第 55 巻第 2 号, pp.21-28. ・宇田響・葛城浩一, 2023,「「学術研究」の「教育」への還元がなぜ困難なのか:教員へのインタビュー調査による試行的検討」『兵庫高等教育研究』第 7 号, pp.135-148. 他 16 編	呉医療センター附属呉看護学校(非常勤講師) 広島大学大学院教育学研究科(フェニックス・ティーチング・アシスタント) 矢掛町学校運営協議会・委員(現在に至る) 矢掛町専門評価委員(現在に至る)	日本教育学会 日本高等教育学会 大学教育学会 中国四国教育学会	
22	カハ ケイ 高橋 慧	助教		博士(学校教育学)	図画工作 I・II 保育内容(表現) 保育内容(表現)の指導法 ピアノ演習 I~IV	1. 高橋慧:「子どもの絵画表現と Joan Miro に見る 20 世紀美術の子どもの性」『大学美術教育学会誌』第 43 号,191-198 頁,2011 年3月. 2. 高橋慧:「絵画表現と近接芸術分野における表現領域の交差から見た親和性」『大学美術教育学会誌』第 44 号,263-270 頁,2012 年3月. 3. 高橋慧:「乳幼児期からの複数領域を結びつける表現活動の可能性と感覚間協応に基づく理論的説明」『美術教育学』第 36 号,265-278 頁,2015 年3月. 4. 高橋慧:「保育実践の造形分野における共感的表現に関する研究の動向と課題」『美術教育学研究』第 47 号,175-182 頁,2015 年3月. 5. 高橋慧:「造形と音楽を結び付けた子どもの表現活動に関する保育者の実践案と量的分析に基づく現状把握」『美術教育学研究』第 38 号,283 - 296 頁,2017 年3月. 6. 高橋慧:「造形と音楽を結び付けた表現活動が子どもに与える影響に関する現場保育者の現状認識と課題」『美術教育学研究』第 49 号,201- 208 頁,2017 年3月. 7. 高橋慧:「保育者志望学生に対するピアノ演奏指導の授業展開と学生の成長に関する一報告」『教育研究実績報告書(くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第 50 巻第1号・第2号合併号に合冊)』,2018 年2月.	岡山県警察 作陽音楽短期大学音楽学科幼児教育専攻助教 くらしき作陽大学子ども教育学部子ども教育学科助教	日本保育学会 大学美術教育学会 美術科教育学会	第5回若いピアニストのためのラフマニノフ記念国際コンクール(於:ロシア連邦)第3位 美術科教育学会『美術教育学』賞奨励賞
23	コヤ リョウタロウ 紺谷 遼太郎	助教		修士(教育学) 保育士資格 幼稚園教諭専修免許 小学校教諭一種免許 中学校教諭一種免許(保健体育) 高等学校教諭一種免許(保健体育) 学校図書館司書教諭資格	保育原理 保育内容総論 幼児教育課程論 保育学 保育実習指導 保育実習 保育・教職実践演習 ゼミナール	【論文】 紺谷遼太郎・横松友義(2019)「幼保連携型認定こども園におけるカリキュラム・マネジメントに関する法的規定の内容と独自性」『岡山大学教師教育開発センター紀要』9, pp.309-322 紺谷遼太郎・横松友義(2020)「幼保連携型認定こども園における教育及び保育の目標明確化手順の検討」『岡山大学教師教育開発センター紀要』10, pp.199-213 紺谷遼太郎・前田聖悟・戸田恵理子・吉元千加里(2022)「主観視点映像を用いた模擬保育授業デザインの検討」『長崎短期大学研究紀要』34, pp.65-73 紺谷遼太郎・横松友義(2023)「カリキュラム・マネジメントを実現するための教育及び保育活動の全体的な計画及び年間指導計画の作成手順の検討—私立幼保連携型認定こども園でのアクション・リサーチ—」『岡山大学教師教育開発センター紀要』13, pp.53-67 前田聖悟・紺谷遼太郎(2023)「主観視点カメラを活用した模擬保育のリフレクション分析」『保育者養成教育研究』7, pp.49-59 白石翔・紺谷遼太郎・原祐一・部矢有紀(2023)「体育授業におけるルール学習再考—構成的ルールとゲーム内部的手段の違いに着目して—」『スポーツ教育学会第 43 回国際大会抄録集』, p.82 他 3 編 【著書】 前田ほか(2022)「新・保育内容総論」教育情報出	京都市私立認定こども園保育教諭 長崎短期大学保育学科助教	日本保育学会 日本乳幼児教育学会 日本子ども社会学会 日本保育者養成学会 日本教育工学会 日本体育・スポーツ・健康学会 日本スポーツ社会学会 日本スポーツ教育学会	
24	ナカノ コウダイ 中野 広大	助教		学士(子ども教育学) 幼稚園教諭一種免許状 小学校教諭一種免許状 特別支援学校教諭一種免許状 放課後児童支援員 地域子育て支援士二種	子ども文化 I・II 子ども文化理論演習 子ども文化実践演習 保育内容(言葉) 保育内容(言葉)の指導法 育人地域フィールドワーク 子育て支援実践演習 保育実習指導 I・II・III 保育実習 I・II・III	中野広大(2022)「保育内容(言葉)の指導法」における「絵本の読み聞かせ」の模擬保育に関する一考察(『くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要』第 55 巻第1号) 中野広大(2022)「絵本の読み聞かせ」の模擬保育における学びに読書行動が与える影響に関する一考察(『くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要』第 55 巻第2号) 浅野泰昌・中野広大(2022)児童文化財の制作と公演を核とした創造的協同活動による保育者・教員養成に関する一考察 —くらしき作陽大学子ども教育学部附属児童文化部ばれっとの変遷と特徴—(『くらしき作陽大学・作陽短期大学研究紀要』第 55 巻第2号)	長野県公立小学校教諭 公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会 (札幌市児童会館 指導員)	国際人形劇連盟日本センター 日本保育者養成教育学会 日本保育学会	

【作陽短期大学 音楽学科】専任教員数11名									
No.	氏名	職位	役職	学位(資格)	主な担当科目	主な研究業績	主な職歴	所属学会	賞罰等
1	スキヤマ キョン 杉山 貴義	教授	学科長	教育学修士 高等学校教諭一級保健体育 普通免許状 中学校教諭一級保健体育普 通免許状	健康スポーツ 健康科学 マリンスポーツ ウィンタースポーツ 体育 キャンパスライフデザイン I・II	【著書】 ・考えて強くなる ソフトテニス・トータルデザイン、共著、2008、大修館書店 ・新版 ソフトテニスコーチ教本、共著、2004、大修館書店 ・新版 ソフトテニス指導教本、共著、2004、大修館書店 他5編 【論文】 ・短期大学に通う保育学生のBRSの低位因子と新体カテストの関連、共著、2023、くらしき作陽大学・作陽短期大学 研究紀要 第55 巻第2号、71-77頁 ・短期大学に通う保育学生の体力の現状と関連する特徴について、共著、2022、くらしき作陽大学・作陽短期大学 研究紀要 第54巻 第2号、53-59頁 ・小学校教員採用試験受験学生の体力特性について—採用試験合格者と不合格者との比較—、共著、2020、くらしき作陽大学・作陽 音楽短期大学「研究紀要」第52巻第2号、63-67頁 ・くらしき作陽大学子ども教育学部学生の体力特性について、共著、2018、くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学「研究紀要」第50巻 第1号・第2号合併号、173-180頁 ・スキー滑走中の運動強度—中年男性と青年男性との比較—、単著、2014、くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学「研究紀要」第47巻 第2号、115-124頁 他28編	常葉学園短期大学 専任講師 静岡大学 非常勤講師 岡山県立大学 非常勤講師 岡山商科大学 非常勤講師 岡山大学 非常勤講師 香川大学 非常勤講師 作陽短期大学 助教授 くらしき作陽大学子ども教育学部 准教授 作陽短期大学 教授 (現在に至る)	日本テニス学会	
2	スカヅキ アキヒロ 菅付 章宏	教授		音楽学士	専修実技 管弦楽I-IV 合奏I-II アンサンブル(吹奏楽)	(CD)「ダフニスとクロエ」1988年10月オスナブリュック音楽協会	おかやま山陽高校芸術コース講師		
3	ナカセ トカス 長瀬 敏和	教授	演奏芸術センタ ー長	音楽学士 中学校教諭1種免許(音楽) 高等学校教諭1種免許(音 楽)	【個人実技】 サクソフォン 【演習】 室内楽(サクソフォン) 合奏(サクソフォン) 吹奏楽合奏 吹奏楽基礎 音楽貢献実践 室内楽特別講座	【演奏】 サクソフォンリサイタル(毎年) 管弦楽団・吹奏楽団と共演(客演、独奏、指揮)など 【教育】 管楽器・吹奏楽コンクール審査、国際サクソフォンアカデミー講師(タイ)、音楽雑誌連載、寄稿など 【企画】 サクソフォンフェスティバル音楽監督など	大阪市職員 大阪市音楽団サクソフォン奏者 大阪市音楽団コンサートマスター 作陽音楽大学非常勤講師 くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学非常 勤講師	日本サクソフォン協会 世界サクソフォン評議会	第1回日本管打楽器コンクールサクソフォン部 門入選 第2回宝塚ベガ音楽コンクール室内楽部門入 選 CD「クローバーリーフ・スイート」レコード芸術特 選盤
4	アカマツ ヒデヒコ 赤松 英彦	准教授		学士(音楽) 中学校教諭一 種免許状(音楽) 高等学校教諭二種免許状 (音楽)	電子オルガングレード取得 講座 教育指導ピアノ 音楽総合研究 副科ピアノ演習 ポピュラージャズ演習	著書:エレクトーンアラモード「ボサノバ」エレクトーンミュージックディスク:「ディズニー」他 編曲演奏指導:オペラ「カヴァレリアルスティカーナ」「作陽第九演奏会」「作陽ミュージカル 公演」 演奏:大阪駅ビルアクティ大阪 ABC 朝日放送エキスタ「エキスタエレクトーンジョッキー」レギュラー演奏	ヤマハ株式会社契約エレクトーン奏者 阪急ブレーブスプロ野球公式試合エレクト ーン奏者 ヤマハ音楽能力検定試験官 山陽女子高等学校音楽科特別講師	日本電子キーボード音楽学会	1984 ヤマハエレクトーンコンクール全日本大 会出場 1984 ヤマハエレクトーンコンクール関西大会 2位
5	シゲトシ カスリ 重利 和徳	講師	キャリア支援委 員長	学士(音楽) 中学校教諭専 修免許状(音楽) 高等学校 教諭専修免許 状(音楽)	専修実技(ピアノ)、室内楽 (ピアノ)、音楽総合研究、 卒業研究	【演奏】 第40回アザレア音楽祭「重利和徳ピアノコンサート」 Sakuyo Faculty Concert「重利和徳ピアノリサイタル」 【活動】 ルネサスアウトリーチ事業 文化庁芸術家派遣事業	山陽女子高校(現山陽学園高校)、岡山県立 大学非常勤講師	全日本ピアノ指導者協会 (PITNA)、日本ピアノ教育連盟 (JPTA)	第13回鳥栖ピアノコンクールグランプリ、第14 回・16回ペーテンピアノコンクール最優秀指導 者賞
6	ヒロタ ケイコ 廣田 敬子	教授		保育士資格 幼稚園教諭二種免許	保育内容(健康) 保育内容 (健康)の指導法 保育・教 職実践演習 教育 実習指 導	保育園における食育活動の研究 心の豊かさ、知識や興味を育てる絵本についての研究 基本的な生活習慣や生活リズムについての 研究 子どもの発達に即した運動遊びの研究 園内研究の取り組みについて	岡山市公立保育園保育士 岡山市公立保 育園副園長 岡山市公立保育園園長 岡山市 役所保育・幼児教育課保育専門監 岡山市 保育協議会研修部		
7	コダマ マスミ 児玉 真寿美	教授		幼稚園教諭一種免許状 保育士資格	幼児教育課程論 教職論 教育実習指導 保育・教職実践演習 保育・教職キャリア I・II	「短期大学に通う保育学生のBRSの低位因子と新体カテストの関連」 山本健志郎・杉山貴義・水田有美・児玉真寿美共著 くらしき作陽大学・作陽短期大学 研究紀要 第55巻第2号 2022年	倉敷市公立幼稚園園長		

8	コトモコ 古和 友子	准教授		学士	乳児保育Ⅰ 乳児保育Ⅱ 子育て支援 保育内容「環境」 保育内容「環境」指導法 保育実習指導Ⅰ・Ⅱ 保育・教職キャリアⅢ 育スパート基礎 保育・教職実践演習 子育て支援実践演習	カリキュラム研究開発を目的とした2年間の研究委託事業に携わり、以下の4テーマで、実践研究を行い「カリキュラム開発ブック」を作成。 ・カリキュラム編成の際の5つのポイント ・各指定園の3年間のあゆみ中でとらえた変容・成果と課題 ・カリキュラム開発過程における取組参考事例 ・カリキュラム参考例 未満児保育における発達を促す研究委託事業に携わり、以下の4テーマで実践研究を行う。 ・未満児保育特有の保育の在り方の意味のとらえ直し ・未満児保育における子ども理解を深め、学びや育ちをとらえていくことの重要性の再認識 ・以上の2点を踏まえた、未満児保育における「子ども主体の保育」の創造 日本保育学会ポスター発表 「継続的な乳児保育カンファレンスの成果と課題」-保育士が感じた困難さの分析-	学校法人多幾山学園 焼山こぼと幼稚園 勤務(幼稚園教諭) " 主任 就任 " 教頭 就任 学校法人多幾山学園子育て支援センター 副センター長 就任 (焼山こぼと幼稚園教頭と兼務) 社会福祉法人紅楓福祉会こぼとの森保育 園子育て支援センター長 就任 社会福祉法人紅楓福祉会 認定こども園こ ぼとの森 教務主任 就任 (子育て支援センター長と兼務) 学校法人馬越学園 八本松みづき認定こど も園 副園長 就任 学校法人馬越学園 西条みづき認定こど も園 副園長 就任 広島県教育委員会 乳幼児教育支援センタ ー 主査 就任 広島県教育委員会 乳幼児教育支援センタ ー 幼児教育アドバイザー就任	日本保育学会	
9	イワヒロ 居川 寛子	講師	・学生募集広報 委員長 ・保育・幼稚園実 習委員会副委員 長	・学士(音楽) ・中学校教諭一種免許状(音 楽) ・高等学校教諭一種免許状 (音楽)	(保育) ・ピアノ演習 ・保育実習指導Ⅰ・Ⅱ ・保育実習Ⅰ・Ⅱ ・保育内容(表現) ・保育内容(表現)の指導法 (音楽) ・実務基礎 E(ピアノ指導者 講座) ・レスナー養成講座 ・ピアノ伴奏演習Ⅰ・Ⅱ	・教育研究業績報告書 「幼児教育における鍵盤ハーモニカ指導教材の考察」2017 ・作陽音楽短期大学研究紀要第51巻第2号2018(共著)「愛着障害と発達障害のある幼児の支援について」松田真正、樋口好美、 居川寛子 ・作陽短期大学研究紀要第53巻第2号(通巻95号2020(共著) 松田真正、水田有美、松田光恵、瀬戸山悠、居川寛子、向本裕子、児玉真寿美 「発達障害と愛着障害との関係性に関する研究動向の概観と両者が併存する事例への支援に関する一考察」 ・作陽短期大学研究紀要第56号第1号通巻第100巻2023(共著)山本健志郎・居川寛子 「保育士養成校の実習担当教員と施設職員のインタビューから施設実習の課題の抽出」	・岡山県立鴨方高等学校(非常勤講師) ・川崎医科大学附属高等学校(非常勤講 師) ・くらしき作陽大学(非常勤講師) ・くらしき作陽大学(専任講師)		
10	ミスタ ユミ 水田 有美	講師		学士(教育学) 保育士資格 幼稚園教諭一種免許状 小学校教諭二種免許状 自閉症スペクトラム支援士 (STANDARD) 特別支援教育士	保育内容総論 子ども家庭福祉 社会的養護Ⅰ・Ⅱ 障害児保育Ⅰ・Ⅱ 保育実習指導Ⅰ・Ⅱ 保育実習Ⅰ・Ⅱ	共著。(2021). 発達障害と愛着障害との関係性に関する研究動向の概観と両者が併存する事例への支援に関する一考察. くらしき 作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第53巻第2号(通巻第95巻). 共著。(2022). 短期大学に通う保育学生の体力の現状と関連する特徴について. くらしき作陽大学・作陽音楽短期大学研究紀要第55 巻第1号(通巻第97巻). 保育士と自閉症児の保護者との協働の実感を獲得するプロセスに関する研究(現在執筆中)	倉敷市私立保育園保育士 倉敷市多機能型児童発達支援事業所管理 者兼児童発達支援管理責任者	日本LD学会 日本自閉症スペクトラム学会	
11	ヤマト ケンシロウ 山本 健志郎	講師		・修士(教育学) ・保育士 ・幼稚園教諭専修免許 ・小学校教諭一種免許	・保育原理 ・子ども理解の理論と方法 ・保育者力養成基礎講座 ・保育内容(言葉) ・保育実習指導	・養育態度と非認知能力が目標志向性に与える影響の検討(単著) ・自分をいかす保育実習ハンドブック(共著) ・保育士養成校の実習担当教員と施設職員のインタビューから施設実習の課題の抽出(共著) ・短期大学に通う保育学生のBRSの下位因子と新体力テストの関連(共著)	・四国進学会 ・東京福祉大学短期大学部	・日本保育学会 ・日本発達心理学会 ・日本応用教育心理学会	